

2020(令和2)年度

川崎市こころの健康に関する意識調査

報告書

川 崎 市

2020(令和2)年12月

## 【要旨】

【目的】川崎市自殺対策の推進に関する条例第9条第1項第2号に掲げる自殺の防止等に関する市民の理解の増進を図るため、自殺予防を含む総合的なこころの健康づくりを進める基礎資料を得ることを目的とした。

【方法】郵送法による質問紙調査を実施した。川崎市内7区を調査地域とし、各区から層別無作為抽出した計3,360人を調査対象者とした。

【結果及び考察】1,695人が調査票に回答した（回答率：50.4%）。回答者の精神保健関連の問題に対する意識は総じて高いことがうかがえた。その一方で、自殺予防に関する知識については「わからない」との回答が多くかった。また、「悩んでいる人に自殺を考えているかたずねる」及び「悩んでいる人に相談先を紹介する」などには困難を感じる者が多かった。今後一般市民向けのゲートキーパー養成研修は一般的な精神保健の概説のみでなく、受講者の行動変容を促す内容とすることが必要と思われる。

ストレスや悩みについて誰にも相談できない者、サポートしてくれる人がいないと回答した者は全体の1割ほど見られた。新型コロナウイルス感染症に関しては、約半数の回答者が心身の健康の悪化に不安を感じているうえ、約1割は住居を失うことによる不安を感じていた。2017(平成29)年の既報調査との比較で、本調査の回答者では精神的健康の悪化を報告した者の割合が倍増しており、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う市民の精神的健康の悪化の可能性が懸念された。市内の7行政区間で調査結果を比較すると、川崎区において地域とのつながりや社会的活動への参加が少ない者が多かった。精神的健康悪化なし群と比較して、精神的健康悪化あり群では家族や友人・知人への相談や援助希求が少ない、収入・人間関係・病気関連のストレッサーの報告が多い、社会的つながりや地域活動への参加が少ない、インターネットを通じてのものも含め心理的・物理的なサポートを受けることが少ない、新型コロナウイルス感染症に関する不安が強い、単独世帯が多いなどの相違点がみられた。また精神的健康の悪化と関連が見られる要因は年齢層によって異なっていた。

今後の自殺予防を含む総合的なこころの健康づくりは、地域性やリスクの高い集団の存在や年齢層による違いを一層考慮して進める必要があり、特に、ストレスや悩みについて誰にも相談できない、サポートしてくれる人がいないと思っている市民が支援につながる機会に相談支援の場の存在を伝え続けていく仕組みとそのためのネットワークづくりが重要であると思われる。

【結論】本調査は新型コロナウイルス感染拡大により市民生活に影響が現れ始めた時期に行われた。第3次川崎市自殺対策総合推進計画は、感染拡大が市民生活に広範な影響を及ぼしこうした社会状況の変化に対応できる内容を検討していく必要がある。

## 目的

川崎市自殺対策の推進に関する条例第9条第1項第2号に掲げる自殺の防止等に関する市民の理解の増進を図るため、自殺予防を含む総合的なこころの健康づくりを進める基礎資料を得ることを目的とした。

## I. 方法

(1) 20歳～79歳の範囲で10歳刻み(6分割)、(2)男女(2分割)、(3)行政区(7分割)の3要因の84の組合せごとに40人ずつを無作為抽出した3,360人を調査対象者とした。調査票は本調査を委託した調査会社から2020(令和2)年4月17日に郵送された。同年5月7日までに返送された調査票を本報告書の分析対象とした。

調査票はこころの健康及び自殺対策への意識や理解に関する以下の項目から構成された：

- 1) こころの健康に対する関心(質問1)
- 2) 悩み・ストレスの有無と対処方法(質問2～5)
- 3) 地域とのつながりや社会参加の状況(質問6～9)
- 4) こころの健康状態(質問10・11)
- 5) 社会的支援(ソーシャルサポート)の状況(質問12)
- 6) メンタルヘルス、自殺関連行動及び自殺対策に関する意識と理解(質問13～18)
- 7) インターネットの使用状況(質問19～

21)

- 8) 主観的幸福感(質問22)
- 9) 新型コロナウイルスの日常生活への影響(質問23)
- 10) 基本属性(質問24～28)

なお、地域とのつながりや社会参加の状況については、川崎市における他の意識調査において使用された項目を用いた(文献1)。また、こころの健康状態については、The Kessler Psychological Distress Scale(K6)日本語版(文献2)、ならびにWHO-5精神健康状態表簡易版(S-WHO-5-J)(文献3)を用いて評価した。6項目からなるK6では(項目の内容は調査票の質問10を参照のこと)、各項目の選択肢について、「全くない」を0点、「いつも」を4点として、6項目の合計点(0～24点)を算出した。また、5項目で構成されるS-WHO-5-Jでは(項目の内容は調査票の質問11を参照のこと)、各項目の選択肢について、「全くなかった」を0点、「いつもそうだった」を3点として、5項目の合計点(0～15点)を算出した。

各項目の基本集計は調査票そのままの選択肢に基づいて、市全体ならびに行政区別で実施した。7行政区間で調査票の各項目の回答状況に有意な相違が見られるかについて検討するため、期待度数の観点からカイ二乗検定の実施が適当と判断された一部の項目については検定を実施した。また、S-WHO-5-Jで評価される精神的健康の悪化

の有無と関連が想定される各項目（新型コロナウイルスの感染拡大への不安など）の回答状況について、クロス集計ならびにカイ二乗検定を行った。さらには、これらの要因を説明変数、精神的健康の悪化の有無を従属変数とした多変量ロジスティック回帰分析を施行した。有意水準は 5% に設定した。統計的解析には SAS 9.4 を使用した。

### 倫理的配慮

本調査の事務は健康福祉局障害保健福祉部精神保健福祉センターが担当し、川崎市個人情報保護条例を踏まえて個人情報を厳重かつ適正に管理した。調査対象者に郵送した調査説明書には、以下の点を明記した：

- 1) 調査への回答は任意であること。
- 2) 調査に協力しないことでいかなる不利益も受けないこと。
- 3) 調査で得られた情報を適切に管理し、統計的処理を行うことで個人が特定されることはないこと。

## II. 結果

3,360 人に対し調査票が郵送され、1,695人が調査票に回答した（回答率：50.4%）。

### i) 回答者全体における基本集計結果

#### 1) こころの健康に対する関心（質問 1）

回答者の 75% 以上がこころの健康に「高い関心がある」または「やや関心がある」と回答した。「ほとんど関心がない」者は全体の 5% 以下であった（図 1）。

#### 2) 悩み・ストレスの有無と対処方法（質問 2～5）

過去 1 年間に悩みやストレスが「いつもあった」または「よくあった」者が回答者の 3 分の 1 以上、「ときどきあった」者が回答者の約半数であった（図 2）。悩みやストレスの相談先としては、「家族」「友人・知人」が顕著に多かった。その一方で、「相談したいが誰にも相談できないでいる」もしくは「相談したいがどこに相談したらよいかわからない」と回答した者が約 10% 認められた（図 3）。

日常生活の不満、悩み、苦労、ストレス等を解消するために「よくする」と回答した者は、「睡眠をとる」が約半数と最多であり、それ以外の方法は 3 割以下であった（図 4）。

悩み・ストレスの原因で最も多かったのは「自分の仕事」であり回答者の約 4 割が報告した。「収入・家計・借金等」が次いで回答が多く、以下「家族との人間関係」「自分の病気や介護」「家族の病気や介護」の順であった（図 5）。

#### 3) 地域とのつながりや社会参加の状況（質問 6～9）

地域とのつながりに関する項目（質問 6）では、回答者の多くが「どちらかといえばそう思う」「どちらともいえない」のいずれかに回答した（図 6）。周囲に健康・生活状況が気になる人がいるという回答者は約 6 割で（図 7）、そのような人が場合、約 7 割が「とりあえず声をかけて話を聞く」と回

答した（図 8）。過去 1 年間に「スポーツ」「趣味」関連の行事・活動に参加した者はいずれも回答者の 2 割を超えていた一方、4 割の者がいずれの活動にも「参加していない」と回答した。

#### 4) こころの健康状態（質問 10・11）

K6において、「強い心理的苦痛あり」のカットオフ値とされる 13 点以上の者は回答者の 8.1% であった。S-WHO-5-J については、「精神的健康悪化の状態」のカットオフ値とされる 5 点以下の者の割合は 29.2% であった。

#### 5) 社会的支援（ソーシャルサポート）の状況（質問 12）

様々な状況において自分を心理的・物理的にサポートしてくれる人が「すこしいる」と回答した者がいずれの項目も全体の約 6 割であった。その一方で、そのような人は「いない」と回答した者も 1 割ほど認められた（図 9）。

#### 6) メンタルヘルス、自殺関連行動及び自殺対策に関する意識と理解（質問 13～18）

「こころの健康問題（精神疾患）は生活習慣病と同じように、誰もがかかりうる病気だ」、「こころの健康問題（精神疾患）は早期に適切な治療や支援を受ければ、多くは改善する」のいずれも、回答者全体の約 8 割が「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した（図 10）。「自殺対策基本法」や「川崎市自殺対策の推進に関する条例」について「内容を知っている」と回答し

た者は全体の 5%未満であった（図 11）。自殺予防に関する知識・理解については、「精神疾患のある人だけが自殺する」以外の項目では、全体の約 3 割～5 割の者が「わからない」と回答した（図 12）。悩んでいる人や自殺に傾いている人への対応については、「ねぎらう」「心配していることを伝える」「話をじっくり聴く」は約 6 割が「すこしはできる」と回答した。これらの対応と比較して、「悩んでいる人に自殺を考えているかたずねる」及び「悩んでいる人に相談先を紹介する」については、「あまりできない」または「まったくできない」と回答した者が多くなっていた（図 13）。社会全体で自殺対策に取り組む理由については、6 割以上が「すべての人にとって身近に存在する問題だから」「自殺した人の家族や周囲に大きな悲しみや困難をもたらすから」と回答した（図 14）。

#### 7) インターネットの使用状況（質問 19～21）

回答者の約 15%が、スマートフォンなども含めインターネットを使用していないと回答した。インターネット使用者の約 4 割は「ほぼ毎日」友人や仲間とインターネットを介して連絡をとっていた一方で、約 1 割は「連絡や会話はしていない」と回答した。また、約 6 割はインターネットで自身の悩みを「あまり伝えていない」「まったく伝えていない」と回答した。

#### 8) 主観的幸福感（質問 22）

約4人に1人は、「現在、どの程度幸せですか」（「とても不幸せ（0点）」～「とても幸せ（10点）」）との問い合わせに、8点と回答した。その一方で、全体の約1割は0～4点の回答であった。

#### 9) 新型コロナウイルスの日常生活への影響（質問23）

回答者の半数以上が、「こころの健康が悪化する」と「からだの健康が悪化する」との項目に「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した。同様に、「生活必需品の入手が困難になる」は回答者の約半数、「生活が脅かされるほど収入が少なくなる」「家族や大事な人とのつながりが失われる」は3割以上、「住居が失われる」についても約1割が「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した（図15）。

#### 10) 基本属性（質問24～28）

回答者の約57%は女性であった。年齢階級別では、回答者の約4割が50歳以下であった（表1）。就業状況では、約4割はフルタイム勤務であった一方で、年金受給者を含め約16%が無職であった。回答者の約65%は核家族世帯であった一方、約2割は単独世帯であった。回答者の半数以上は市内に20年以上居住していた。

##### ii) 市内の7行政区間の比較

7つの行政区間で各項目の回答分布に差が見られるかを検討した。特に、神奈川県全体を基準集団とした場合の自殺の標準化死

亡比が男女を問わず顕著に高いことが報告されている（文献4）川崎区に着目した。

行政区と各項目の選択肢とのクロス表の検定で統計的有意差が確認された項目は少數であった。その中で、地域とのつながりや社会参加の状況（質問6、質問9）、こころの健康状態（質問10）、及びインターネットの使用状況（質問19）については回答状況に行政区間で有意差が見られ、かつ川崎区の特徴を示唆する結果が得られた。

質問6の「一般的に人は信頼できる」「地域の人を信頼できる」「この地域の役に立ちたい」「この地域の一員であると実感できる」と及ぶ「今後もこの地域に住み続けたい」といった項目で、川崎区では「どちらかといえばそう思わない」または「そう思わない」と回答した者が他の区よりも多かった（表2）。また、川崎区や幸区では、質問9で過去1年間に地域の行事・活動などに「参加していない」と回答した者が多かった（表3）。

また、質問10のK6において、「強い心理的苦痛あり」に該当した者は川崎区で有意に多く、11.7%であった。一方、該当者の割合が最も少なかったのは麻生区であった。

さらには、質問19で、インターネットを使用していないと回答した者は川崎区で有意に多く、約4人に1人となっていた。

##### iii) 精神的健康の悪化と関連する要因の検討

質問11において、回答者の約3割がS-

WHO-5-J で定義される「精神的健康悪化の状態」のカットオフ値とされる 5 点以下であった。また、後述するが、本調査の質問 11 で精神的健康悪化の状態にあった者の割合は、2017(平成 29)年の川崎市内での既報調査(文献 5)において精神的健康悪化の状態と判断された者の割合のほぼ 2 倍となっていた。そこで、S-WHO-5-J における精神的健康悪化の有無と、関連が考えられる要因とのクロス集計を実施した。

悩み・ストレスの主たる相談先については(質問 3)、精神的健康悪化あり群では家族や友人・知人、職場の上司が有意に少なかった。その一方で、精神的健康悪化あり群では「相談したいが誰にも相談できないでいる」「相談したいがどこに相談したらよいかわからない」と回答した者は有意に多かった(図 16)。日常生活における悩み・ストレスの種類については(質問 5)、「収入・家計・借金等」「自分の病気や介護」「家族との人間関係」を含めた多くの項目で精神的健康悪化あり群の方が悩み・ストレスを報告した者が多かった。ただし、精神的健康悪化の有無を問わず最も報告の多かった「自分の仕事」については、両群間で有意な相違は見られなかった(図 17)。

地域とのつながりに関連する項目(質問 6)では、項目の内容(「地域の人を信頼できる」、「この地域の役に立ちたい」、及び「この地域の一員であると実感できる」)にかかわらず、精神的健康悪化あり群の方が「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と回答した者が多く、地域とのつながりがより希薄である傾向がうかがえた(図 18)。

新型コロナウイルスの日常生活への影響(質問 23)については、心身の健康面、収入の減少、住居の喪失、家族など大切な人のつながりなど全ての項目において、精神的健康悪化あり群の方が「そう思う」と回答した者が多かった(図 19)。最後に基本属性(質問 24~26)については、精神的健康悪化あり群で単独世帯が有意に多かった(図 20)。

さらには、これらの要因を説明変数、精神的健康の悪化の有無を従属変数とした多変量ロジスティック回帰分析を行った(表 1)。上記で検討した項目の多くは精神的健康の悪化と有意な関連が確認された。ただし、年齢層別の分析を行った結果、年齢層によってこれらの項目と精神的健康の悪化の有無との関連の強さは異なっていた。例えば、50~79 歳の者と比較して、20~49 歳の者では新型コロナウイルス感染症の拡大による収入減への不安がより強く精神的健康の悪化と関連していた一方で、無職者よりも有職者の方がより多く精神的健康の悪化を報告していた。

### III. 考察

本調査では川崎市内各区から無作為抽出された 20 歳~79 歳の市民を対象として、精神保健や自殺対策に関する実態把握を試

みた。調査対象者には児童生徒・学生を中心とする若年層は含まれていないものの、調査時期が2020(令和2)年4月から5月であることから、新型コロナウイルスの感染拡大という社会的状況下での市民の精神保健の現状を把握するうえでも貴重な基礎資料と考えられる。

回答者の精神保健関連の問題に対する意識は総じて高いことがうかがえた。その一方で、「自殺を口にする人は実際に自殺するつもりはない」などの自殺予防に関する知識・理解については「わからない」との回答が多くかった。また、「悩んでいる人に自殺を考えているかたずねる」及び「悩んでいる人に相談先を紹介する」ことに困難を感じる回答者も多かった。これらの結果は、今後一般市民向けの自殺予防ゲートキーパー養成研修などを実施するうえで、一般的な精神保健についての概説のみでなく、受講者の行動変容を促し得る内容（ロールプレイを取り入れることで実行に対する自己効力感を高める、など）とすべきことを示唆するものである。

ストレスや悩みについて「相談したいが誰にも相談できないでいる」「相談したいがどこに相談したらよいかわからない」と回答した者、心理的・物理的にサポートしてくれる人がいないと回答した者、インターネットを使用しているものの家族・友人などの連絡や会話はしていないと回答した者が全体の1割ほど見受けられた。これらの

質問項目は回答者の社会的孤立に関するものと考えられ、市民においてもサポート資源の乏しい状況におかれたり、支援が必要であるにもかかわらずサポートを求められない状態にある者が1割ほど存在し得ることが示唆された。

新型コロナウイルス感染症に関しては、約半数の回答者が心身の健康の悪化に不安を感じているうえ、約1割は住居を失うことすら現実になりかねないと考えていることがうかがえた。新型コロナウイルス感染症の拡大により、従来から孤立しがちであった者がより強くそのような状況に陥っていることが懸念される。

市内の7行政区間で調査結果を比較すると、川崎区において地域とのつながりや社会的活動への参加が少ない回答者が多くかった。また、統計的有意差はなかったものの、話を聞いてくれたり助けを求めたりできる人が少ない者や、友人や仲間とインターネットで連絡や会話をしていない者も川崎区では多い傾向が見受けられた。これらの結果は、川崎区においては居住している地域とのつながり及び距離を隔てての他者とのつながりの双方ともに希薄である者が多い傾向を示唆するものと考えられる。

S-WHO-5-Jにおける精神的健康悪化の有無との関連が考えられる要因については、精神的健康悪化なし群と比較して、精神的健康悪化あり群の方が家族や友人・知人への相談や援助希求が少ない、収入・人間関

係・病気関連のストレッサーの報告が多い、社会的つながりが少ない、新型コロナウイルス感染症に関する不安が強い、単独世帯が多いなどの相違点がみられた。本調査は横断調査であるためこれらの要因と精神的健康の悪化との因果関係については結論づけられないが、地域とのつながりの乏しさや社会的孤立、新型コロナウイルスの感染拡大などと精神的健康度の低さとの関連が示唆される。また、精神的健康の悪化と有意に関連する要因については年齢層によって相違が見られた。とりわけ 20~49 歳の若年・働き盛りの層では、回答者本人の就業状態は生活を一にする世帯の構成により変わりうる点に留意しつつも、収入の減少や仕事といった要因がより精神的健康の悪化と関連しやすいことが推察された。

今後の自殺予防を含む総合的なこころの健康づくりは、地域性やリスクの高い集団の存在や年齢層による違いを一層考慮して進める必要がある。特に、ストレスや悩みについて誰にも相談できない、サポートしてくれる人がいないと思っている市民が支援につながる機会に相談支援の場の存在を伝え続けていく仕組みとそのためのネットワークづくりが重要であると思われる。

最後に全体的考察として、川崎市民を対象とした既報調査結果と本調査結果との比較（比較可能な項目のみ）を行った。まず、川崎市が 2017(平成 29)年 8 月に実施した「川崎市こころの健康に関する意識調査

(以下、2017(平成 29)年調査とする)」の結果と（文献 5）、今回の調査（以下、2020(令和 2)年調査とする）の結果とを比較した。ただし、2017(平成 29)年調査と比較して、2020(令和 2)年調査では有効回答率が約 20%上昇しているほか、回答者の年齢構成なども異なっていた。さらには、2020(令和 2)年調査における選択肢の変更などにより 2 回の調査間で完全に同一の項目は少数であった。上記の点に留意したうえで回答者全体の結果を 2 回の調査間で比較したところ、自殺予防に関する知識・理解を含めた各項目において回答が多かった選択肢に顕著な相違は見られなかった。

ただし、S-WHO-5-J については、2017(平成 29)年調査の報告書では「精神的健康悪化の状態」のカットオフ値とされる 5 点以下の者の割合は 15.2%であったが、2020(令和 2)年調査では 29.2%とほぼ倍増していた。この S-WHO-5-J における相違が調査サンプルの特性の違いが強く反映されたものか否かは判断が難しいが、新型コロナウイルスの感染拡大による心理・社会的影響も考慮すべきであり、市民の精神的健康の悪化を示唆する結果であることも考えられる。

また、地域とのつながりや社会参加の状況について、2020(令和 2)年調査と、2018(平成 30)年の「川崎市の地域包括ケアシステムに関する市民意識・実態調査（以下、「地域包括ケア調査」とする）」の報告とを比較した（文献 1）。選択肢の内容が異なる

っているため単純な比較は困難であるが、例えば2020(令和2)年調査で参加の回答が多くかった「趣味関係のグループ」「スポーツ関係のグループやクラブ」については、地域包括ケア調査で「参加していない」以外の選択肢(「年に数回」～「ほぼ毎日」)に回答した者の割合はそれぞれ29.9%、22.4%であった。これらは、2020(令和2)年調査の質問9でこの2項目に「参加した」と回答した者の割合と同水準であった。「町内会・自治会」「地域の防災活動」は本調査結果のほうが参加が少なかった。上記いずれの調査も調査時点から過去1年間の活動参加状況を尋ねている。2020(令和2)年調査の実施時期が4月中旬～5月初旬であったことから、新型コロナウイルスの感染拡大前である2019(令和元)年の活動参加状況が回答に反映され、感染拡大後の外出自粛などの影響は調査への回答上は抑えられていると考えられた。「地域包括ケア調査」は参加回数を「年に数回」から「ほぼ毎日」まで具体的に聞いており、より正確な回答が寄せられる可能性がある。本調査では、緊急事態宣言とともに市民の意識の変化がより強く回答に影響した可能性がある。

#### IV. 結論

本調査では川崎市内各区から無作為抽出された20歳～79歳の市民を対象として、市民における精神保健や自殺対策に関する実態把握を試みた。回答者の精神保健関連

の問題に対する意識は総じて高い一方で、自殺予防に関する知識や具体的な援助行動については困難を感じている者が多かった。約1割の者は周囲からのサポート資源の乏しい状況におかれたり、支援が必要であるにもかかわらずサポートを求められない社会的孤立の状態にあるとともに、このような状況にある者では精神的健康の悪化がより強く見受けられた。行政区別では、川崎区においては居住している地域とのつながりが希薄である者が多い傾向が見受けられた。精神的健康の悪化と関連が見られる要因は年齢層によって異なっていた。2017(平成29)年の既報調査との比較で、本調査の回答者では精神的健康の悪化を報告した者の割合が倍増しており、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う心理・社会的影響が、市民の精神的健康にも影響した可能性が懸念される結果と考えられる。

本調査は新型コロナウイルス感染拡大により市民生活に影響が現れ始めた時期に行われた。第3次川崎市自殺対策総合推進計画は、感染拡大が市民生活に様々な影響を及ぼし、その影響が長期にわたる可能性があることを考慮し、こうした社会状況の変化に対応できる内容を検討していく必要がある。

本調査は川崎市の委託事業として、株式会社エスピーリ研が主に調査の実施を、東京慈恵会医科大学は調査データの詳細な分析

と本報告書作成を担当した。

## 文献

- 1) 東京大学大学院人文社会系研究科・文学部社会学研究室. 川崎市の地域包括ケアシステムに関する市民意識・実態調査—単純集計表・クロス集計表—. 2018.
- 2) Furukawa TA, Kawakami N, Saitoh M, et al. The performance of the Japanese version of the K6 and K10 in the World Mental Health Survey Japan. International Journal of Methods in Psychiatric Research. 2008;17:152-158.
- 3) 稲垣宏樹, 井藤佳恵, 佐久間尚子, 杉山美香, 岡村 肇, 粟田主一. WHO 5 精神健康状態表簡易版 (SWHO 5 J) の作成およびその信頼性・妥当性の検討. 日本公衆衛生雑誌. 2013. 60 卷 5 号: 294-301.
- 4) 川崎市健康福祉局. 川崎市自殺対策の推進に関する報告書(平成 30 年度版). 2019.
- 5) 川崎市. 川崎市こころの健康に関する意識調査報告書. 2018.

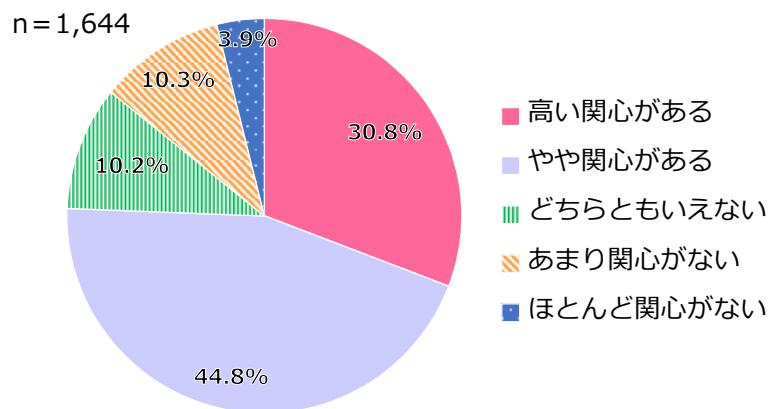


図 1 こころの健康への関心（質問 1）

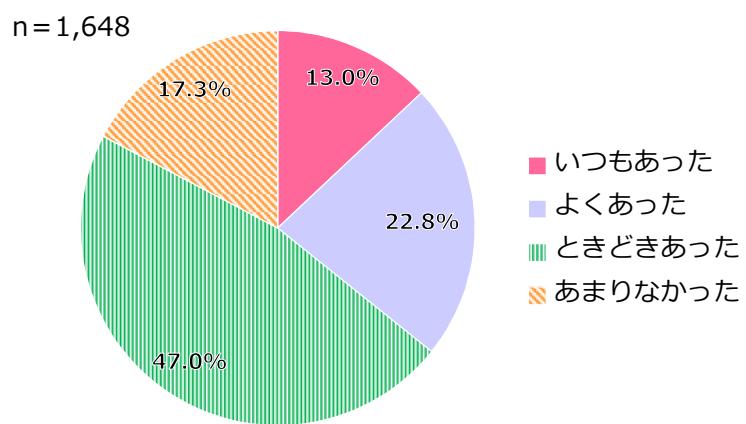


図 2 過去 1 年間の悩み・ストレス（質問 2）

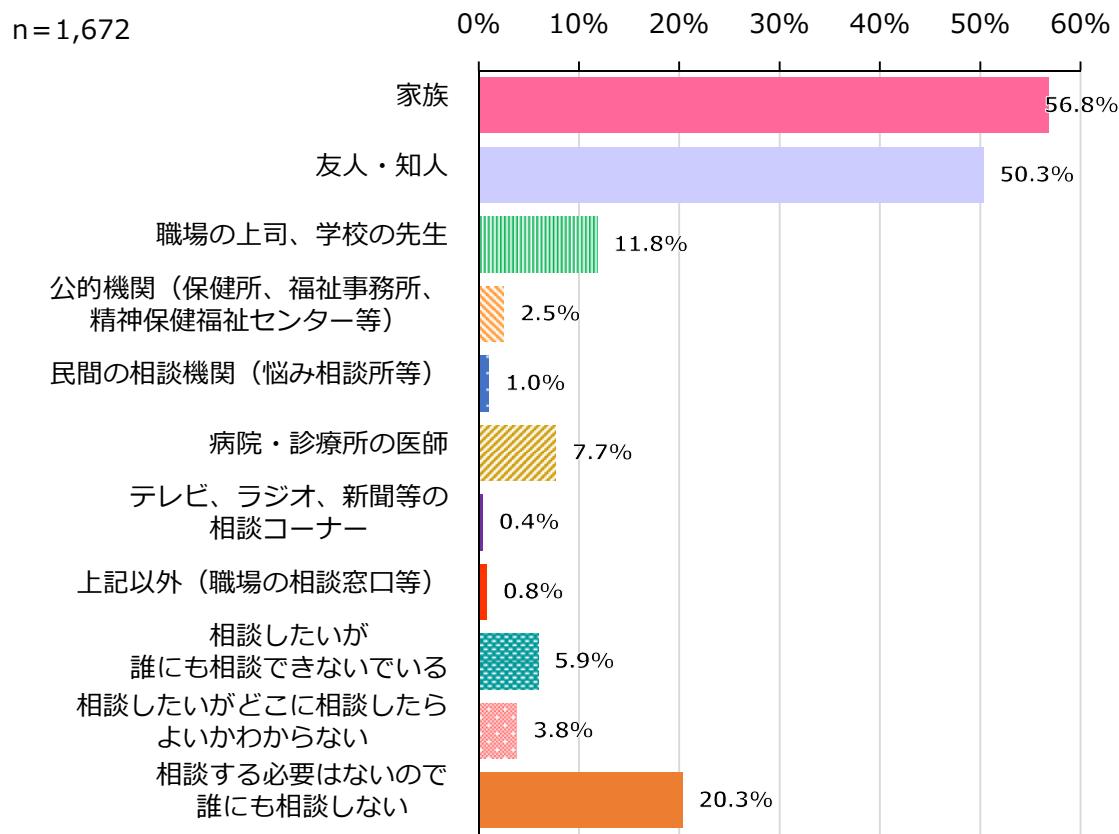


図3 悩み・ストレスに関する相談先・相談相手（質問3）

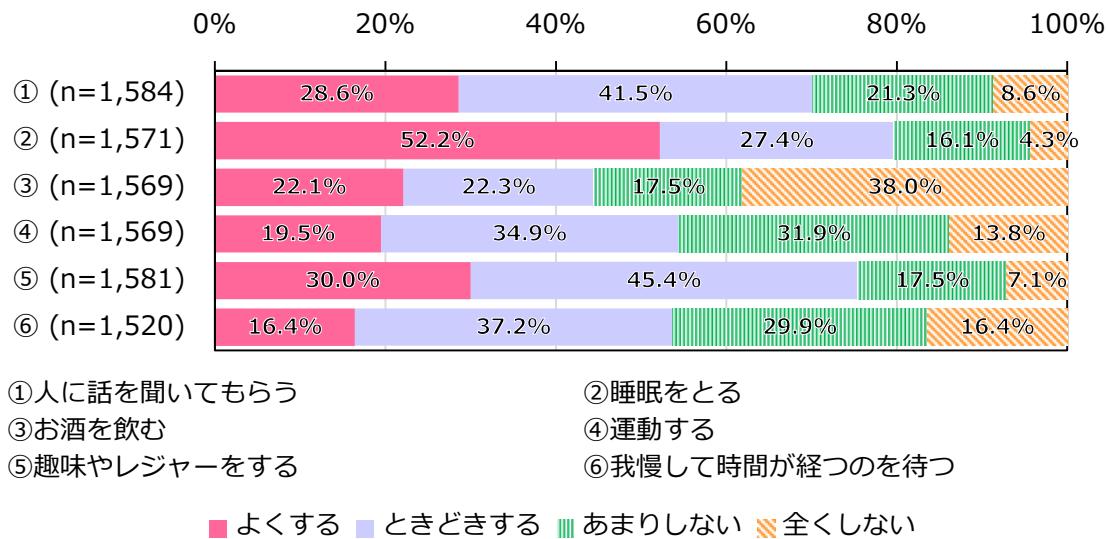


図4 日常生活の不満、悩み、苦労、ストレス等の解消方法（質問4）

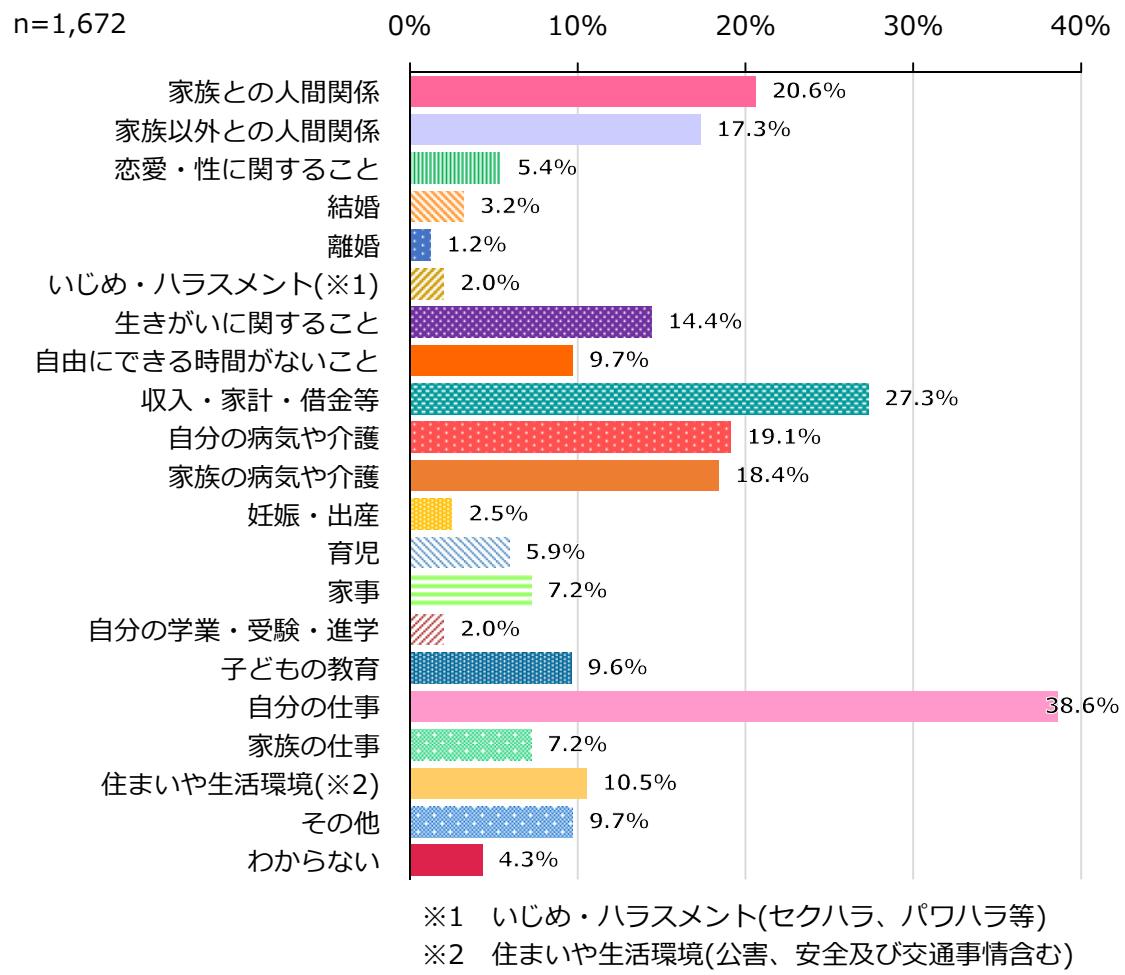


図5 日常生活における悩み・ストレスの種類（質問5）

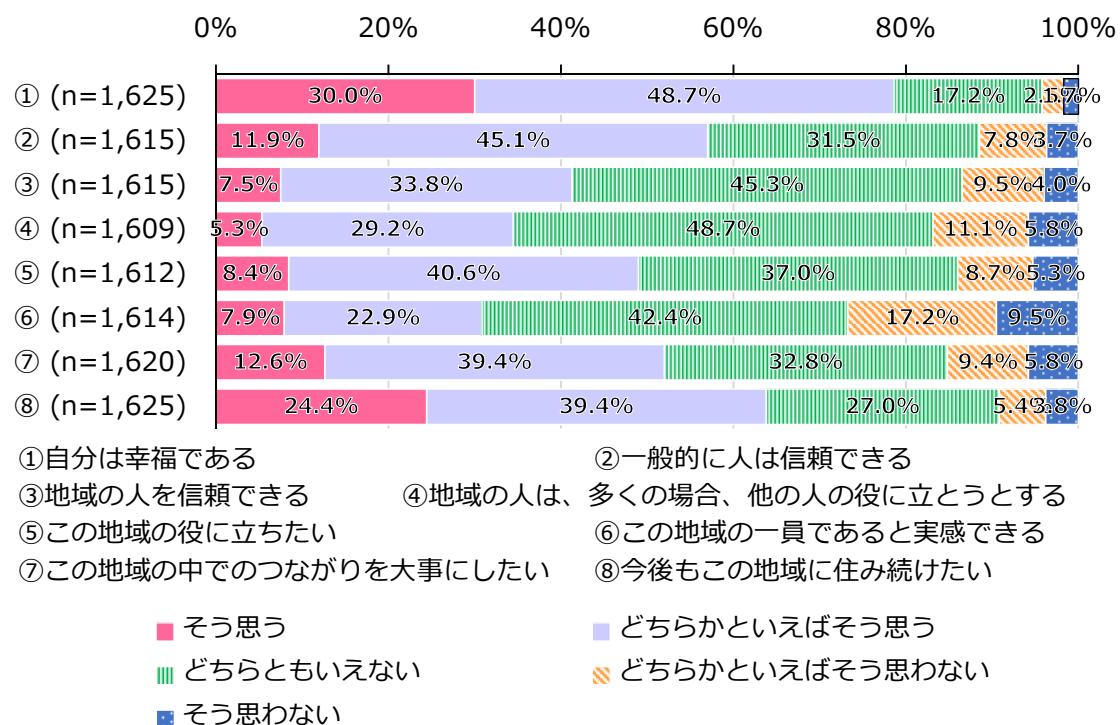


図 6 地域とのつながり（質問 6）

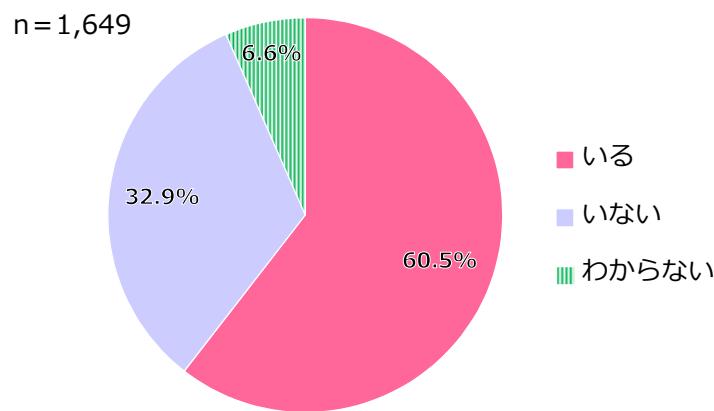


図 7 健康・生活状況が気になる周囲の人の有無（質問 7）

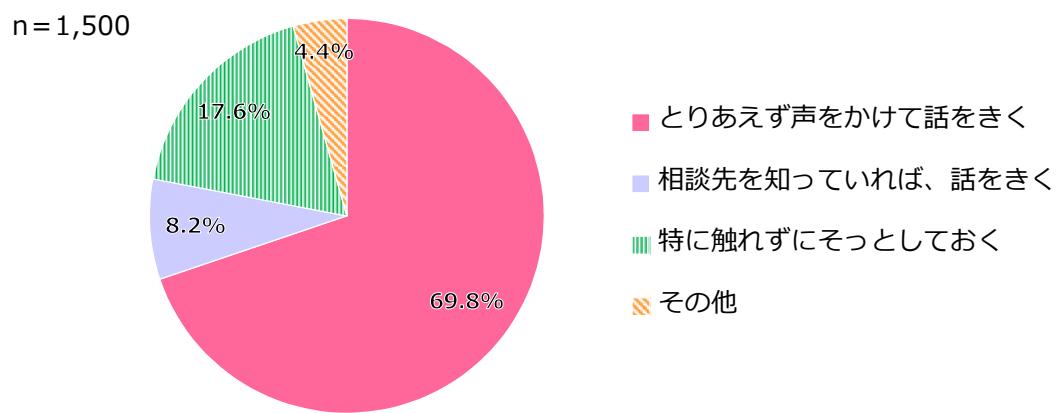


図8 健康・生活状況が気になる周囲の人への対応（質問8）

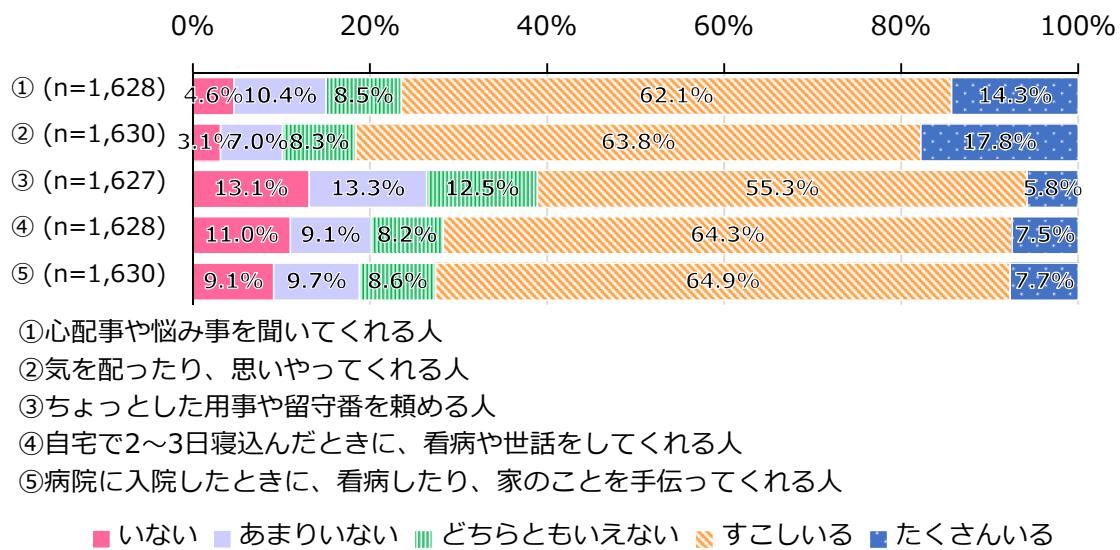


図9 社会的支援（ソーシャルサポート）の状況（質問12）

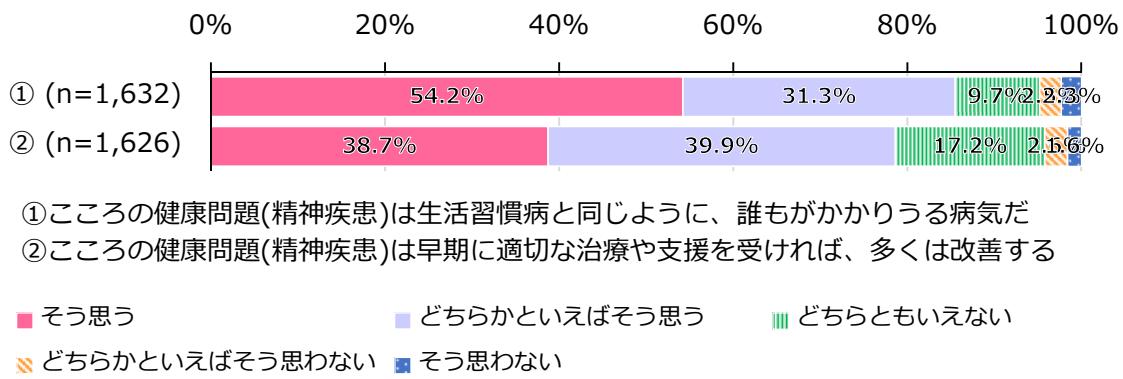


図 10 こころの健康問題に関する考え方 (質問 13)

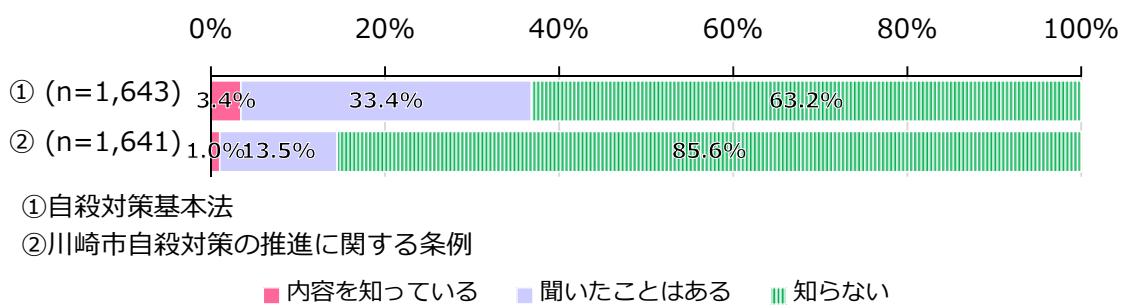


図 11 自殺対策法令の認知 (質問 14・15)

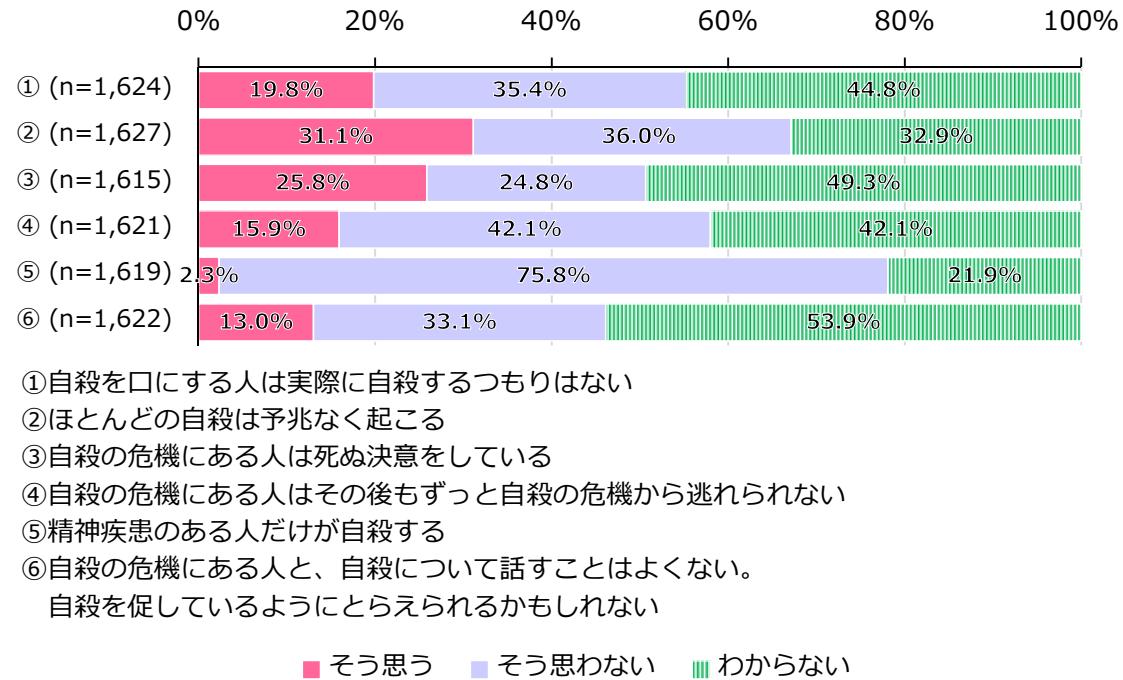


図 12 自殺関連行動に関する考え方 (質問 16)

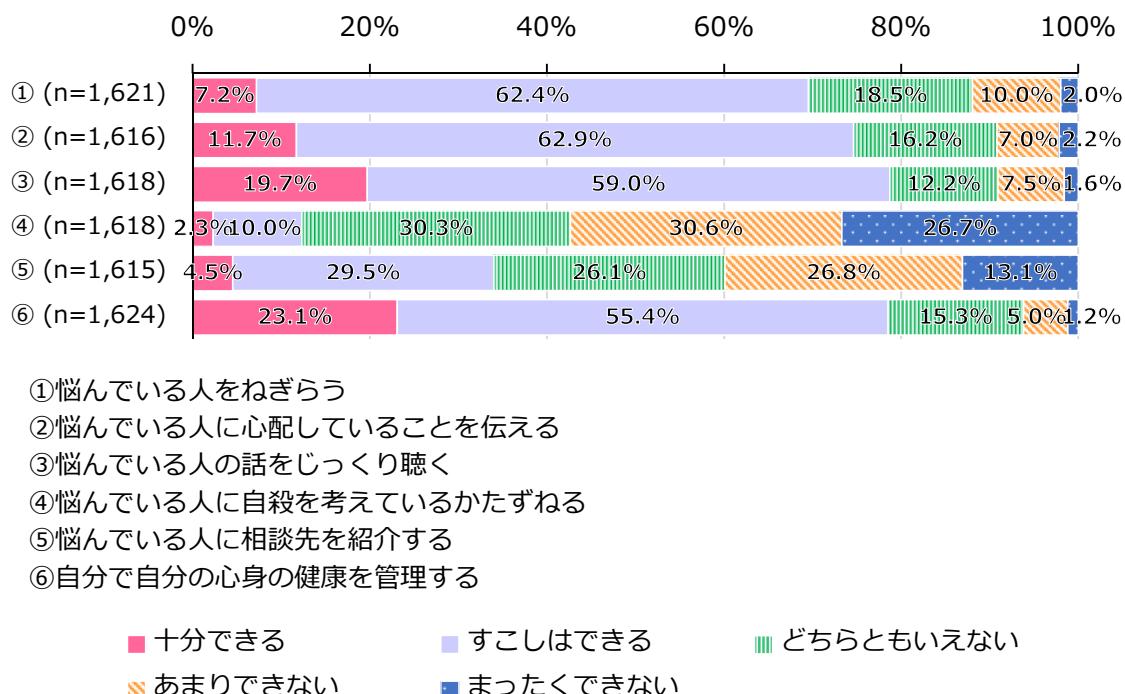


図 13 悩んでいる人への対応（質問 17）

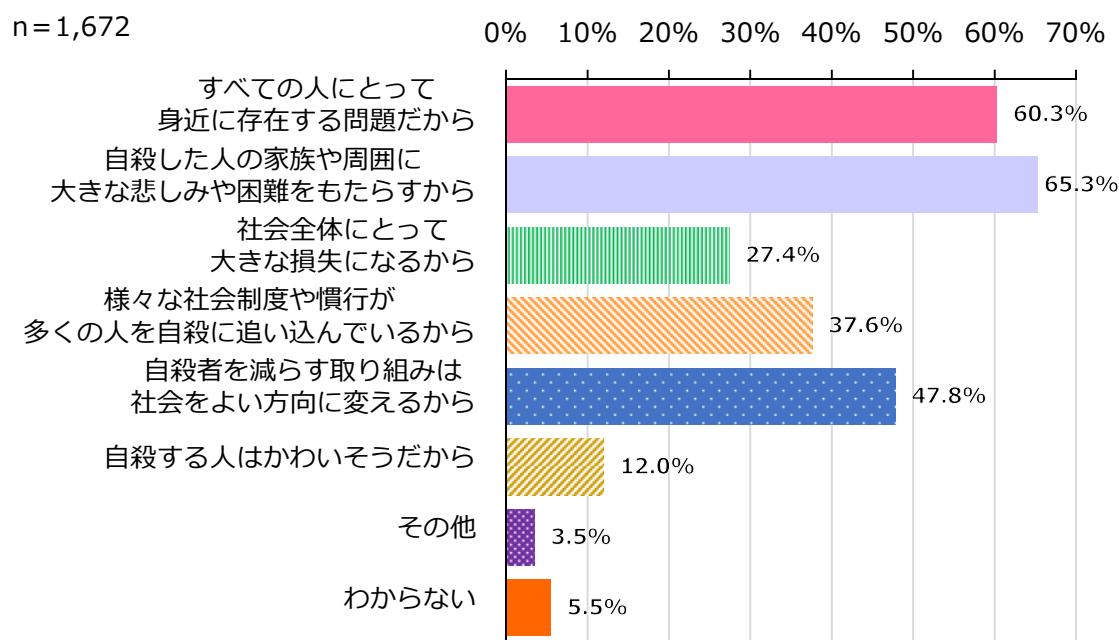


図 14 社会全体で自殺対策に取り組む理由に関する考え方（質問 18）

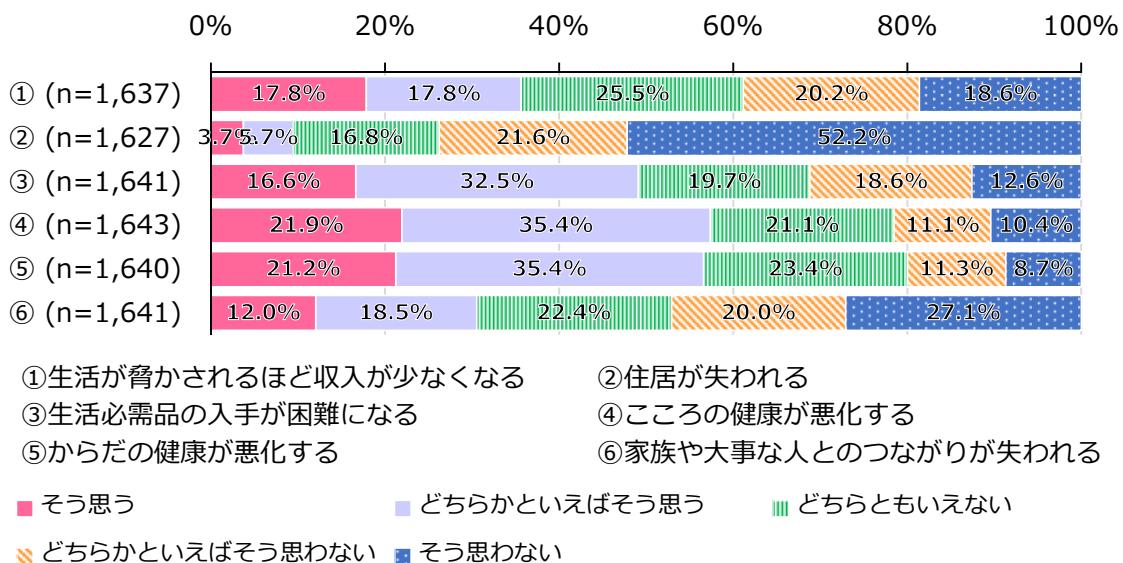


図 15 新型コロナウイルスへの日常生活への影響（質問 23）

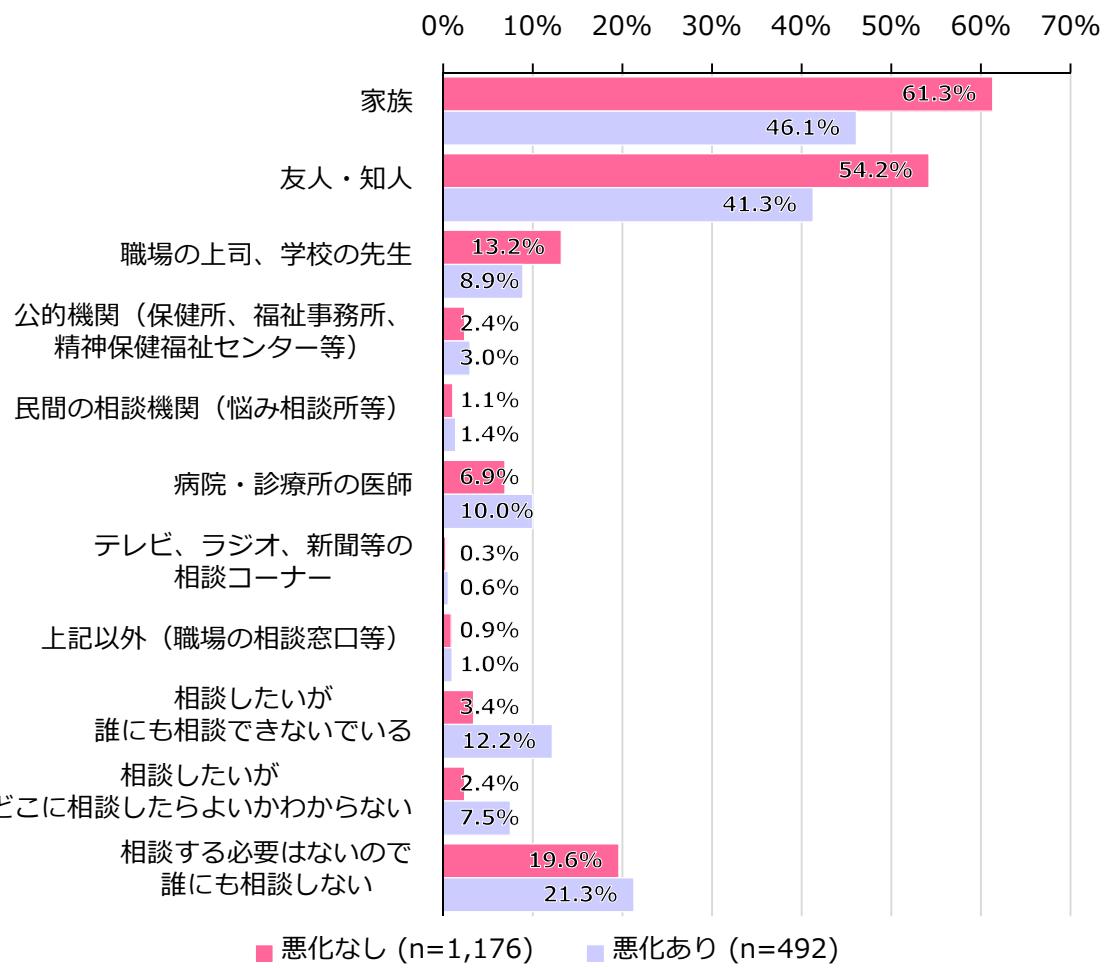


図 16 精神的健康の悪化（質問 11）の有無別の悩み・ストレスに関する相談先・相談相手（質問 3）

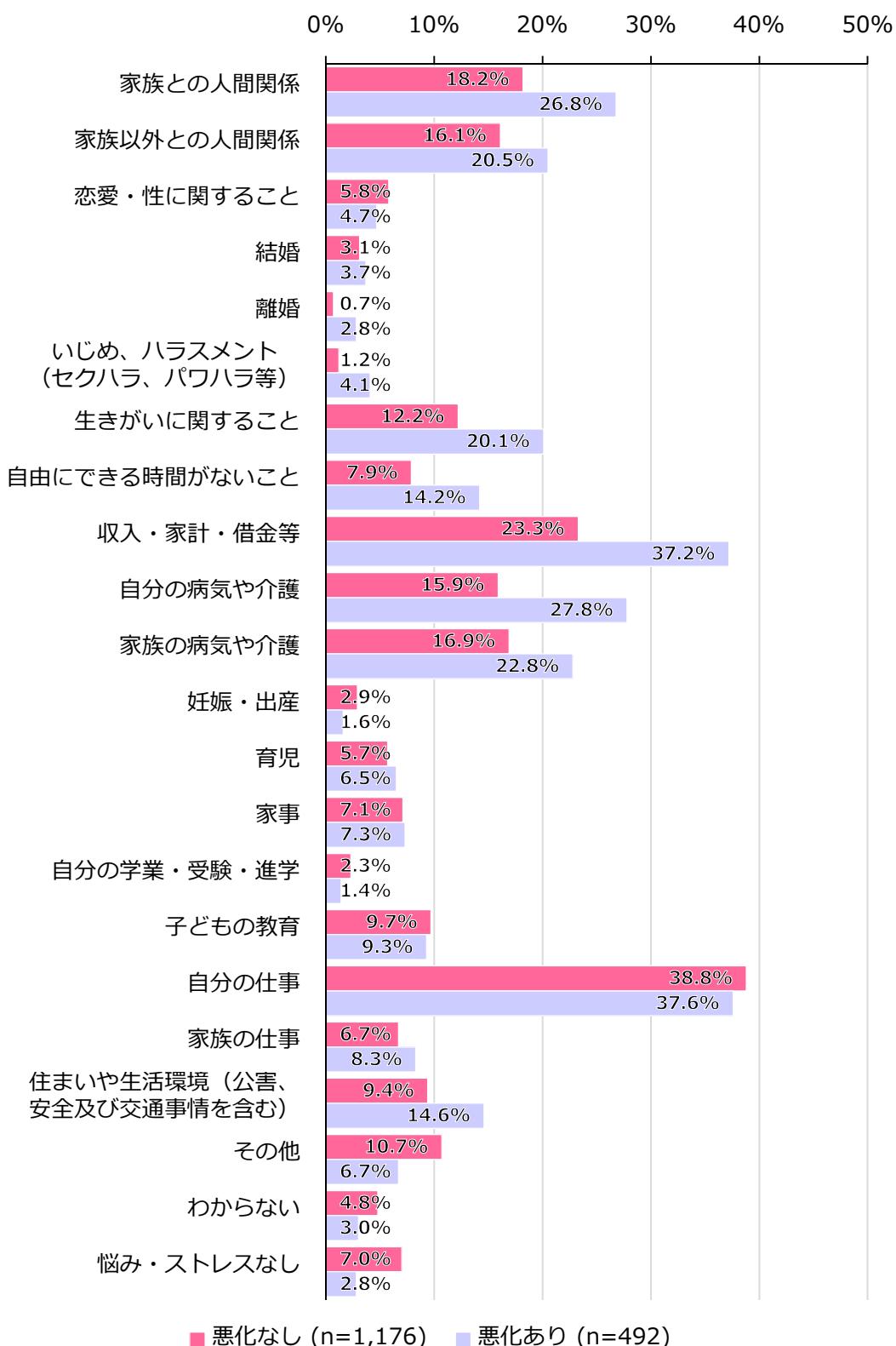


図 17 精神的健康の悪化（質問 11）の有無別の日常生活における悩み・ストレスの種類  
(質問 5)

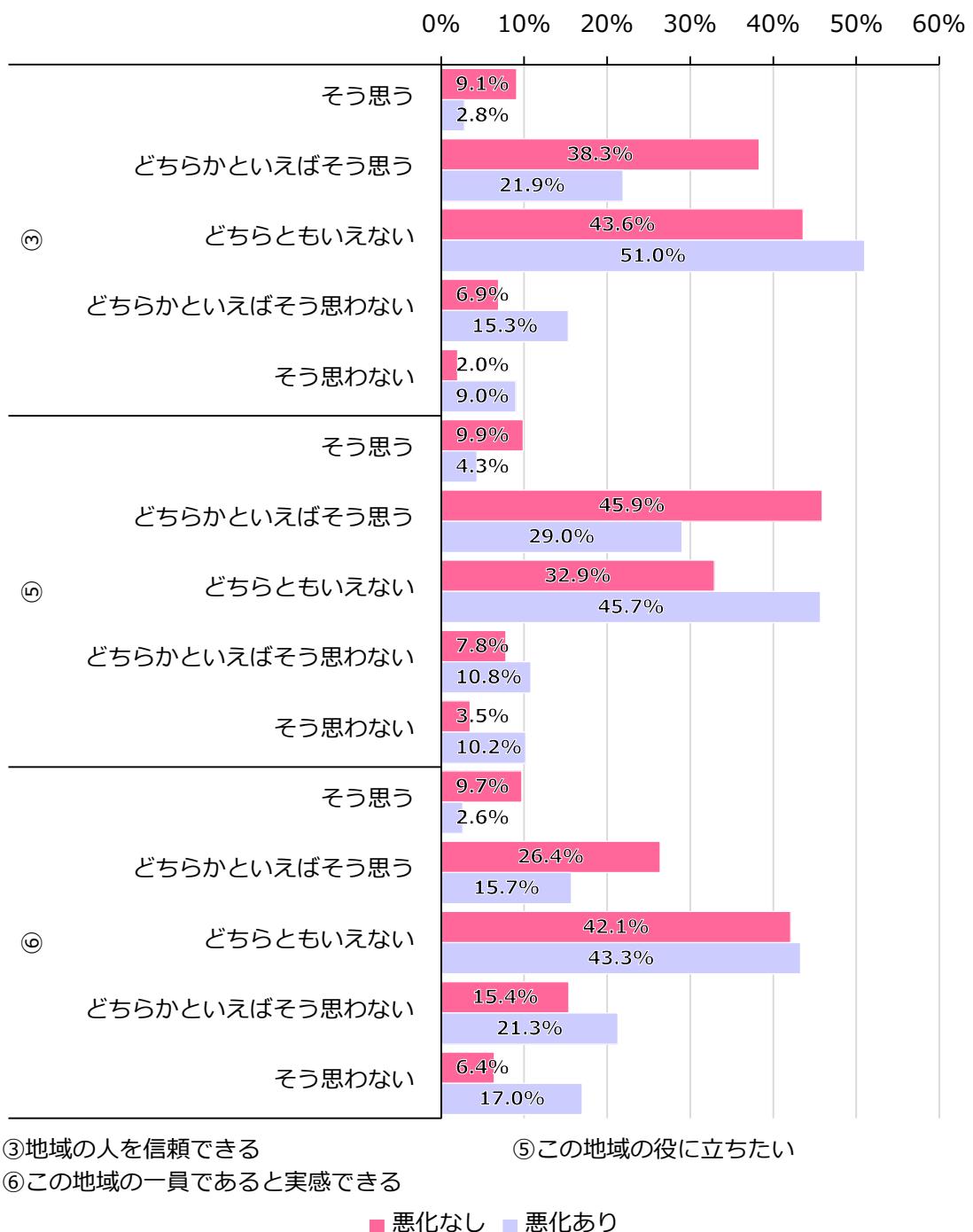


図 18 精神的健康の悪化（質問 11）の有無別の地域とのつながり（質問 6）

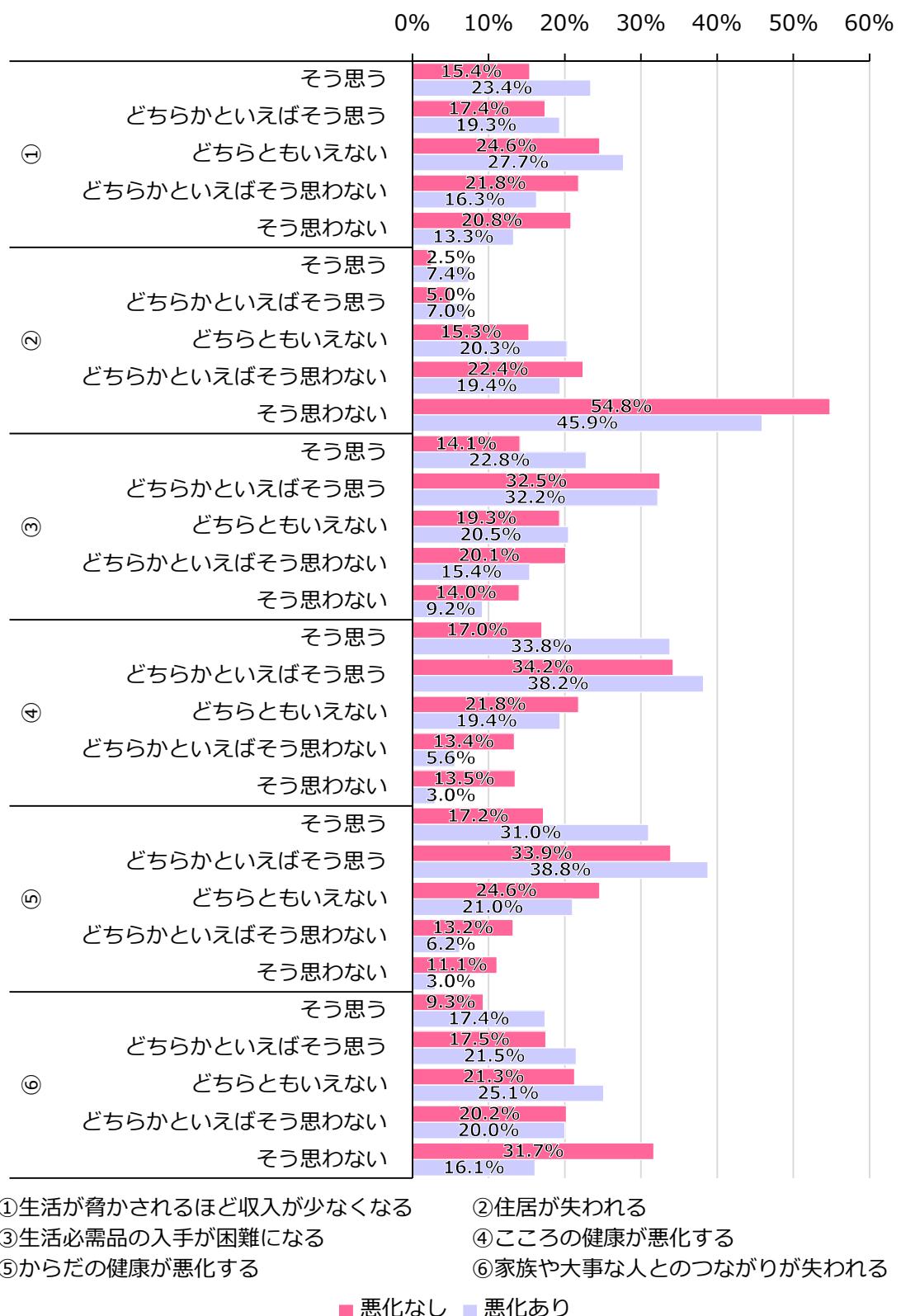


図 19 精神的健康の悪化（質問 11）の有無別の新型コロナウイルスの日常生活への影響  
(質問 23)

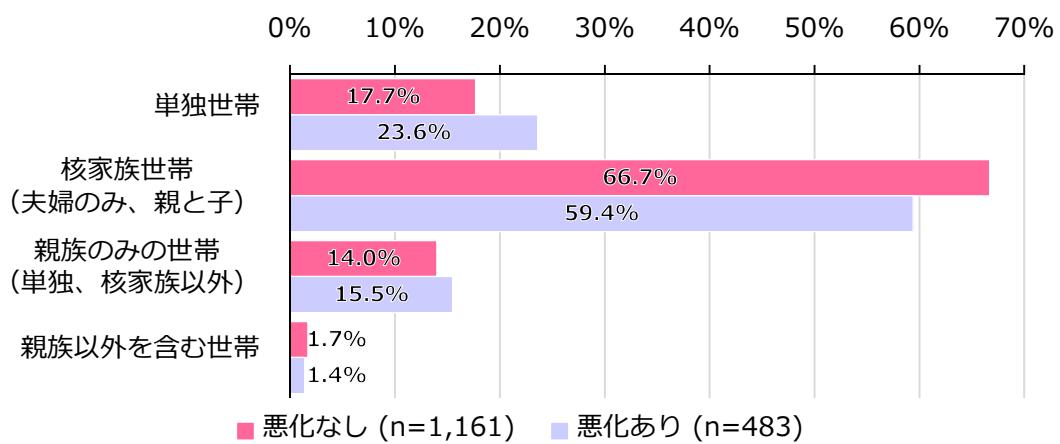


図 20 精神的健康の悪化（質問 11）の有無別の家族構成（質問 26）

表 1 回答者の性別・年齢（質問 24）

	男性	女性	全市
	n (%)	n (%)	n (%)
20-29 歳	74 (10.5)	102 (11.2)	177 (11.0)
30-39 歳	84 (12.0)	152 (16.7)	236 (14.6)
40-49 歳	106 (15.1)	150 (16.5)	256 (15.9)
50-59 歳	130 (18.5)	153 (16.9)	283 (17.6)
60-69 歳	145 (20.7)	182 (20.0)	328 (20.3)
70-79 歳	163 (23.2)	169 (18.6)	332 (20.6)
回答者総数	702 (100)	908 (100)	1,612 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

性別、年齢のいずれかの情報が欠損の者は集計から除外した。

性別が「その他」の者は度数が小さいため、総数にのみ含めた。

表2 行政区（質問27）別の地域とのつながり（質問6）

	川崎区 n (%)	幸区 n (%)	中原区 n (%)	高津区 n (%)	宮前区 n (%)	多摩区 n (%)	麻生区 n (%)
<b>自分は幸福である</b>							
そう思う	63 (27.8)	76 (32.6)	62 (25.7)	55 (24.6)	77 (32.1)	63 (31.5)	92 (35.4)
どちらかといえばそう思う	100 (44.1)	113 (48.5)	131 (54.4)	113 (50.4)	113 (47.1)	95 (47.5)	126 (48.5)
どちらともいえない	52 (22.9)	37 (15.9)	39 (16.2)	41 (18.3)	41 (17.1)	34 (17.0)	35 (13.5)
どちらかといえばそう思わない	5 (2.2)	4 (1.7)	3 (1.2)	11 (4.9)	8 (3.3)	4 (2.0)	5 (1.9)
そう思わない	7 (3.1)	3 (1.3)	6 (2.5)	4 (1.8)	1 (0.4)	4 (2.0)	2 (0.8)
回答者総数	227 (100)	233 (100)	241 (100)	224 (100)	240 (100)	200 (100)	260 (100)
<b>一般的に人は信頼できる</b>							
そう思う	16 (7.1)	30 (12.9)	25 (10.5)	17 (7.6)	32 (13.4)	34 (17.0)	38 (14.7)
どちらかといえばそう思う	90 (40.0)	98 (42.2)	116 (48.9)	109 (48.7)	109 (45.6)	83 (41.5)	124 (48.1)
どちらともいえない	78 (34.7)	81 (34.9)	77 (32.5)	64 (28.6)	73 (30.5)	61 (30.5)	74 (28.7)
どちらかといえばそう思わない	27 (12.0)	18 (7.8)	14 (5.9)	20 (8.9)	15 (6.3)	16 (8.0)	16 (6.2)
そう思わない	14 (6.2)	5 (2.2)	5 (2.1)	14 (6.3)	10 (4.2)	6 (3.0)	6 (2.3)
回答者総数	225 (100)	232 (100)	237 (100)	224 (100)	239 (100)	200 (100)	258 (100)
<b>地域の人を信頼できる</b>							
そう思う	11 (4.9)	15 (6.5)	18 (7.6)	11 (4.9)	17 (7.1)	23 (11.5)	26 (10.1)
どちらかといえばそう思う	59 (26.2)	79 (34.2)	86 (36.3)	70 (31.1)	87 (36.4)	69 (34.5)	96 (37.2)
どちらともいえない	105 (46.7)	105 (45.5)	105 (44.3)	111 (49.3)	110 (46.0)	84 (42.0)	111 (43.0)
どちらかといえばそう思わない	35 (15.6)	23 (10.0)	22 (9.3)	17 (7.6)	19 (7.9)	19 (9.5)	18 (7.0)
そう思わない	15 (6.7)	9 (3.9)	6 (2.5)	16 (7.1)	6 (2.5)	5 (2.5)	7 (2.7)
回答者総数	225 (100)	231 (100)	237 (100)	225 (100)	239 (100)	200 (100)	258 (100)
<b>地域の人は、多くの場合、他の人の役に立とうとする</b>							
そう思う	8 (3.6)	12 (5.2)	10 (4.2)	7 (3.2)	16 (6.7)	16 (8.0)	16 (6.2)
どちらかといえばそう思う	57 (25.4)	62 (26.8)	74 (31.2)	66 (29.7)	66 (27.6)	53 (26.6)	92 (35.8)
どちらともいえない	106 (47.3)	113 (48.9)	116 (48.9)	110 (49.5)	120 (50.2)	104 (52.3)	114 (44.4)
どちらかといえばそう思わない	31 (13.8)	31 (13.4)	29 (12.2)	21 (9.5)	22 (9.2)	18 (9.0)	26 (10.1)
そう思わない	22 (9.8)	13 (5.6)	8 (3.4)	18 (8.1)	15 (6.3)	8 (4.0)	9 (3.5)
回答者総数	224 (100)	231 (100)	237 (100)	222 (100)	239 (100)	199 (100)	257 (100)
<b>この地域の役に立ちたい</b>							
そう思う	14 (6.2)	23 (9.9)	18 (7.6)	15 (6.7)	17 (7.1)	22 (11.1)	26 (10.1)
どちらかといえばそう思う	77 (34.2)	88 (37.9)	98 (41.4)	89 (39.7)	100 (42.0)	76 (38.2)	127 (49.4)
どちらともいえない	82 (36.4)	84 (36.2)	98 (41.4)	84 (37.5)	94 (39.5)	83 (41.7)	71 (27.6)
どちらかといえばそう思わない	35 (15.6)	24 (10.3)	14 (5.9)	22 (9.8)	16 (6.7)	10 (5.0)	19 (7.4)
そう思わない	17 (7.6)	13 (5.6)	9 (3.8)	14 (6.3)	11 (4.6)	8 (4.0)	14 (5.4)
回答者総数	225 (100)	232 (100)	237 (100)	224 (100)	238 (100)	199 (100)	257 (100)
<b>この地域の一員であると実感できる</b>							
そう思う	13 (5.8)	23 (10.0)	14 (5.9)	15 (6.7)	13 (5.4)	24 (12.1)	25 (9.6)
どちらかといえばそう思う	44 (19.5)	46 (20.0)	60 (25.3)	46 (20.6)	51 (21.3)	45 (22.6)	78 (30.0)
どちらともいえない	79 (35.0)	96 (41.7)	115 (48.5)	101 (45.3)	108 (45.2)	81 (40.7)	105 (40.4)
どちらかといえばそう思わない	58 (25.7)	43 (18.7)	33 (13.9)	32 (14.3)	47 (19.7)	33 (16.6)	32 (12.3)
そう思わない	32 (14.2)	22 (9.6)	15 (6.3)	29 (13.0)	20 (8.4)	16 (8.0)	20 (7.7)
回答者総数	226 (100)	230 (100)	237 (100)	223 (100)	239 (100)	199 (100)	260 (100)
<b>この地域の中でのつながりを大事にしたい</b>							
そう思う	20 (8.8)	39 (16.8)	26 (10.9)	24 (10.7)	27 (11.3)	30 (15.1)	38 (14.7)
どちらかといえばそう思う	80 (35.2)	80 (34.5)	101 (42.3)	81 (36.0)	106 (44.4)	83 (41.7)	107 (41.3)
どちらともいえない	75 (33.0)	79 (34.1)	82 (34.3)	83 (36.9)	75 (31.4)	66 (33.2)	72 (27.8)
どちらかといえばそう思わない	31 (13.7)	21 (9.1)	22 (9.2)	23 (10.2)	20 (8.4)	12 (6.0)	23 (8.9)
そう思わない	21 (9.3)	13 (5.6)	8 (3.3)	14 (6.2)	11 (4.6)	8 (4.0)	19 (7.3)
回答者総数	227 (100)	232 (100)	239 (100)	225 (100)	239 (100)	199 (100)	259 (100)
<b>今後もこの地域に住み続けたい</b>							
そう思う	58 (25.2)	56 (24.0)	54 (22.7)	52 (23.1)	50 (20.9)	51 (25.5)	76 (29.2)
どちらかといえばそう思う	75 (32.6)	92 (39.5)	100 (42.0)	86 (38.2)	103 (43.1)	74 (37.0)	110 (42.3)
どちらともいえない	54 (23.5)	64 (27.5)	67 (28.2)	68 (30.2)	71 (29.7)	60 (30.0)	55 (21.2)
どちらかといえばそう思わない	28 (12.2)	9 (3.9)	13 (5.5)	11 (4.9)	7 (2.9)	12 (6.0)	8 (3.1)
そう思わない	15 (6.5)	12 (5.2)	4 (1.7)	8 (3.6)	8 (3.3)	3 (1.5)	11 (4.2)
回答者総数	230 (100)	233 (100)	238 (100)	225 (100)	239 (100)	200 (100)	260 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

無回答の者は項目ごとに集計から除外した。

表3 行政区（質問27）別の過去1年間の行事・活動への参加（質問9）

	川崎区 n (%)	幸区 n (%)	中原区 n (%)	高津区 n (%)	宮前区 n (%)	多摩区 n (%)	麻生区 n (%)
スポーツ関係のグループやクラブ	44 (18.3)	46 (19.6)	57 (23.3)	54 (23.2)	58 (23.7)	56 (27.1)	67 (25.2)
趣味関係のグループ	46 (19.1)	57 (24.3)	66 (26.9)	56 (24.0)	63 (25.7)	52 (25.1)	82 (30.8)
ボランティアのグループ	12 (5.0)	16 (6.8)	16 (6.5)	14 (6.0)	15 (6.1)	25 (12.1)	27 (10.2)
町内会・自治会	25 (10.4)	35 (14.9)	30 (12.2)	32 (13.7)	21 (8.6)	36 (17.4)	45 (16.9)
老人クラブ	4 (1.7)	7 (3.0)	1 (0.4)	3 (1.3)	2 (0.8)	6 (2.9)	6 (2.3)
地域の防災活動	8 (3.3)	19 (8.1)	8 (3.3)	10 (4.3)	10 (4.1)	14 (6.8)	18 (6.8)
地域行事（祭り・運動会・文化祭など）	36 (14.9)	43 (18.3)	24 (9.8)	34 (14.6)	34 (13.9)	41 (19.8)	54 (20.3)
業界団体・同業者団体・労働組合	10 (4.1)	18 (7.7)	12 (4.9)	9 (3.9)	12 (4.9)	9 (4.3)	14 (5.3)
市民運動・消費者運動のグループ	0 (0.0)	5 (2.1)	3 (1.2)	2 (0.9)	0 (0.0)	3 (1.4)	3 (1.1)
宗教関係の団体や会	10 (4.1)	10 (4.3)	7 (2.9)	9 (3.9)	8 (3.3)	11 (5.3)	7 (2.6)
政治関係の団体や会	0 (0.0)	4 (1.7)	4 (1.6)	3 (1.3)	4 (1.6)	3 (1.4)	2 (0.8)
その他	8 (3.3)	2 (0.9)	9 (3.7)	9 (3.9)	6 (2.4)	3 (1.4)	11 (4.1)
参加していない	115 (47.7)	111 (47.2)	102 (41.6)	92 (39.5)	102 (41.6)	84 (40.6)	82 (30.8)
回答者総数	241 (100)	235 (100)	245 (100)	233 (100)	245 (100)	207 (100)	266 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

## **資料編**

資料1…東京慈恵会医科大学分析データ

資料2…調査票

## 資料 1

### 回答者の性別・年齢

	男性		女性		全市	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)
20-29 歳	74	(10.5)	102	(11.2)	177	(11.0)
30-39 歳	84	(12.0)	152	(16.7)	236	(14.6)
40-49 歳	106	(15.1)	150	(16.5)	256	(15.9)
50-59 歳	130	(18.5)	153	(16.9)	283	(17.6)
60-69 歳	145	(20.7)	182	(20.0)	328	(20.3)
70-79 歳	163	(23.2)	169	(18.6)	332	(20.6)
回答者総数	702	(100)	908	(100)	1,612	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

性別・年齢のいずれかの情報が欠損の者は集計から除外した。

個人属性であるため、度数が小さい性別がその他の者は総数にのみ含めた。

### 質問1. こころの健康への関心

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
高い関心がある	73	(31.2)	64	(27.5)	83	(33.9)	73	(31.9)	65	(27.0)	62	(30.7)	87	(33.5)	507	(30.8)
やや関心がある	98	(41.9)	114	(48.9)	106	(43.3)	104	(45.4)	116	(48.1)	87	(43.1)	111	(42.7)	736	(44.8)
どちらともいえない	25	(10.7)	31	(13.3)	24	(9.8)	19	(8.3)	23	(9.5)	17	(8.4)	29	(11.2)	168	(10.2)
あまり関心がない	25	(10.7)	18	(7.7)	24	(9.8)	24	(10.5)	31	(12.9)	28	(13.9)	19	(7.3)	169	(10.3)
ほとんど関心がない	13	(5.6)	6	(2.6)	8	(3.3)	9	(3.9)	6	(2.5)	8	(4.0)	14	(5.4)	64	(3.9)
回答者総数	234	(100)	233	(100)	245	(100)	229	(100)	241	(100)	202	(100)	260	(100)	1,644	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

### 質問2. 過去1年間の悩み・ストレス

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
いつもあった	31	(13.1)	38	(16.4)	30	(12.3)	31	(13.5)	35	(14.5)	21	(10.3)	28	(10.7)	214	(13.0)
よくあった	56	(23.6)	44	(19.0)	76	(31.1)	60	(26.2)	42	(17.4)	49	(24.1)	48	(18.4)	375	(22.8)
ときどきあった	108	(45.6)	113	(48.7)	106	(43.4)	97	(42.4)	112	(46.3)	102	(50.2)	136	(52.1)	774	(47.0)
あまりなかった	42	(17.7)	37	(15.9)	32	(13.1)	41	(17.9)	53	(21.9)	31	(15.3)	49	(18.8)	285	(17.3)
回答者総数	237	(100)	232	(100)	244	(100)	229	(100)	242	(100)	203	(100)	261	(100)	1,648	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問3. 悩み・ストレスに関する相談先・相談相手

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
家族	129	(53.5)	147	(62.6)	134	(54.7)	126	(54.1)	131	(53.5)	114	(55.1)	168	(63.2)	949	(56.8)
友人・知人	109	(45.2)	130	(55.3)	126	(51.4)	98	(42.1)	117	(47.8)	103	(49.8)	158	(59.4)	841	(50.3)
職場の上司、学校の先生	26	(10.8)	36	(15.3)	32	(13.1)	28	(12.0)	26	(10.6)	18	(8.7)	32	(12.0)	198	(11.8)
公的機関（保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等）	11	(4.6)	6	(2.6)	4	(1.6)	6	(2.6)	8	(3.3)	3	(1.4)	4	(1.5)	42	(2.5)
民間の相談機関（悩み相談所等）	1	(0.4)	2	(0.9)	2	(0.8)	1	(0.4)	3	(1.2)	5	(2.4)	3	(1.1)	17	(1.0)
病院・診療所の医師	23	(9.5)	16	(6.8)	19	(7.8)	19	(8.2)	14	(5.7)	20	(9.7)	18	(6.8)	129	(7.7)
テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナー	1	(0.4)	1	(0.4)	1	(0.4)	1	(0.4)	3	(1.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	7	(0.4)
上記以外（職場の相談窓口等）	1	(0.4)	4	(1.7)	3	(1.2)	1	(0.4)	0	(0.0)	2	(1.0)	3	(1.1)	14	(0.8)
相談したいが誰にも相談できないでいる	12	(5.0)	13	(5.5)	16	(6.5)	20	(8.6)	17	(6.9)	8	(3.9)	13	(4.9)	99	(5.9)
相談したいがどこに相談したらよいかわからない	9	(3.7)	9	(3.8)	11	(4.5)	20	(8.6)	8	(3.3)	5	(2.4)	2	(0.8)	64	(3.8)
相談する必要はない ので誰にも相談しない	53	(22.0)	42	(17.9)	49	(20.0)	48	(20.6)	57	(23.3)	46	(22.2)	45	(16.9)	340	(20.3)
回答者総数	241	(100)	235	(100)	245	(100)	233	(100)	245	(100)	207	(100)	266	(100)	1,672	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問4.「人に話を聞いてもらう」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
よくする	59	(26.8)	69	(30.5)	69	(29.5)	54	(24.4)	69	(29.2)	53	(26.5)	80	(32.4)	453	(28.6)
ときどきする	92	(41.8)	97	(42.9)	96	(41.0)	93	(42.1)	95	(40.3)	78	(39.0)	106	(42.9)	657	(41.5)
あまりしない	46	(20.9)	50	(22.1)	44	(18.8)	51	(23.1)	54	(22.9)	50	(25.0)	43	(17.4)	338	(21.3)
全くしない	23	(10.5)	10	(4.4)	25	(10.7)	23	(10.4)	18	(7.6)	19	(9.5)	18	(7.3)	136	(8.6)
回答者総数	220	(100)	226	(100)	234	(100)	221	(100)	236	(100)	200	(100)	247	(100)	1,584	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問4.「睡眠をとる」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
よくする	103	(46.8)	118	(52.2)	122	(52.8)	108	(49.5)	130	(55.8)	101	(51.8)	138	(55.6)	820	(52.2)
ときどきする	65	(29.5)	64	(28.3)	66	(28.6)	64	(29.4)	60	(25.8)	47	(24.1)	64	(25.8)	430	(27.4)
あまりしない	41	(18.6)	34	(15.0)	36	(15.6)	37	(17.0)	33	(14.2)	35	(17.9)	37	(14.9)	253	(16.1)
全くしない	11	(5.0)	10	(4.4)	7	(3.0)	9	(4.1)	10	(4.3)	12	(6.2)	9	(3.6)	68	(4.3)
回答者総数	220	(100)	226	(100)	231	(100)	218	(100)	233	(100)	195	(100)	248	(100)	1,571	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問4.「お酒を飲む」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
よくする	52	(23.7)	59	(26.1)	49	(21.3)	48	(22.0)	53	(22.9)	41	(20.8)	45	(18.1)	347	(22.1)
ときどきする	48	(21.9)	49	(21.7)	47	(20.4)	55	(25.2)	58	(25.1)	47	(23.9)	46	(18.5)	350	(22.3)
あまりしない	32	(14.6)	36	(15.9)	42	(18.3)	33	(15.1)	36	(15.6)	37	(18.8)	59	(23.8)	275	(17.5)
全くしない	87	(39.7)	82	(36.3)	92	(40.0)	82	(37.6)	84	(36.4)	72	(36.5)	98	(39.5)	597	(38.0)
回答者総数	219	(100)	226	(100)	230	(100)	218	(100)	231	(100)	197	(100)	248	(100)	1,569	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問4.「運動する」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
よくする	33	(15.1)	47	(20.5)	50	(21.9)	35	(16.1)	45	(19.5)	41	(20.8)	55	(22.1)	306	(19.5)
ときどきする	75	(34.4)	66	(28.8)	82	(36.0)	76	(35.0)	87	(37.7)	70	(35.5)	91	(36.5)	547	(34.9)
あまりしない	81	(37.2)	83	(36.2)	67	(29.4)	68	(31.3)	73	(31.6)	57	(28.9)	71	(28.5)	500	(31.9)
全くしない	29	(13.3)	33	(14.4)	29	(12.7)	38	(17.5)	26	(11.3)	29	(14.7)	32	(12.9)	216	(13.8)
回答者総数	218	(100)	229	(100)	228	(100)	217	(100)	231	(100)	197	(100)	249	(100)	1,569	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問4.「趣味やレジャーをする」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
よくする	68	(31.1)	66	(28.8)	81	(35.1)	52	(23.6)	71	(30.3)	60	(30.2)	76	(30.5)	474	(30.0)
ときどきする	86	(39.3)	107	(46.7)	106	(45.9)	101	(45.9)	110	(47.0)	84	(42.2)	124	(49.8)	718	(45.4)
あまりしない	45	(20.5)	43	(18.8)	30	(13.0)	43	(19.5)	38	(16.2)	38	(19.1)	39	(15.7)	276	(17.5)
全くしない	20	(9.1)	13	(5.7)	14	(6.1)	24	(10.9)	15	(6.4)	17	(8.5)	10	(4.0)	113	(7.1)
回答者総数	219	(100)	229	(100)	231	(100)	220	(100)	234	(100)	199	(100)	249	(100)	1,581	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問4.「我慢して時間が経つのを待つ」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
よくする	45	(21.4)	27	(12.3)	40	(18.0)	38	(17.9)	34	(15.0)	35	(18.2)	31	(13.1)	250	(16.4)
ときどきする	80	(38.1)	86	(39.1)	75	(33.8)	77	(36.3)	85	(37.4)	71	(37.0)	91	(38.4)	565	(37.2)
あまりしない	50	(23.8)	72	(32.7)	72	(32.4)	68	(32.1)	65	(28.6)	52	(27.1)	76	(32.1)	455	(29.9)
全くしない	35	(16.7)	35	(15.9)	35	(15.8)	29	(13.7)	43	(18.9)	34	(17.7)	39	(16.5)	250	(16.4)
回答者総数	210	(100)	220	(100)	222	(100)	212	(100)	227	(100)	192	(100)	237	(100)	1,520	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問5. 日常生活における悩み・ストレス

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
家族との人間関係	42	(17.4)	43	(18.3)	48	(19.6)	50	(21.5)	53	(21.6)	47	(22.7)	62	(23.3)	345	(20.6)
家族以外との人間関係	38	(15.8)	41	(17.4)	49	(20.0)	32	(13.7)	41	(16.7)	36	(17.4)	53	(19.9)	290	(17.3)
恋愛・性に関すること	13	(5.4)	17	(7.2)	16	(6.5)	11	(4.7)	8	(3.3)	6	(2.9)	19	(7.1)	90	(5.4)
結婚	6	(2.5)	6	(2.6)	16	(6.5)	8	(3.4)	4	(1.6)	5	(2.4)	8	(3.0)	53	(3.2)
離婚	2	(0.8)	2	(0.9)	2	(0.8)	4	(1.7)	4	(1.6)	3	(1.4)	3	(1.1)	20	(1.2)
いじめ、ハラスメント（セクハラ、パワーハラ等）	4	(1.7)	4	(1.7)	8	(3.3)	4	(1.7)	2	(0.8)	6	(2.9)	6	(2.3)	34	(2.0)
生きがいに関すること	33	(13.7)	36	(15.3)	39	(15.9)	39	(16.7)	35	(14.3)	20	(9.7)	39	(14.7)	241	(14.4)
自由にできる時間がないこと	23	(9.5)	24	(10.2)	20	(8.2)	20	(8.6)	24	(9.8)	21	(10.1)	30	(11.3)	162	(9.7)
収入・家計・借金等	66	(27.4)	63	(26.8)	65	(26.5)	80	(34.3)	68	(27.8)	52	(25.1)	62	(23.3)	456	(27.3)
自分の病気や介護	46	(19.1)	44	(18.7)	52	(21.2)	50	(21.5)	44	(18.0)	34	(16.4)	50	(18.8)	320	(19.1)
家族の病気や介護	35	(14.5)	50	(21.3)	53	(21.6)	39	(16.7)	46	(18.8)	43	(20.8)	42	(15.8)	308	(18.4)
妊娠・出産	1	(0.4)	10	(4.3)	4	(1.6)	9	(3.9)	4	(1.6)	6	(2.9)	8	(3.0)	42	(2.5)
育児	17	(7.1)	11	(4.7)	14	(5.7)	14	(6.0)	9	(3.7)	14	(6.8)	19	(7.1)	98	(5.9)
家事	21	(8.7)	17	(7.2)	14	(5.7)	15	(6.4)	10	(4.1)	16	(7.7)	28	(10.5)	121	(7.2)
自分の学業・受験・進学	6	(2.5)	7	(3.0)	4	(1.6)	2	(0.9)	4	(1.6)	4	(1.9)	7	(2.6)	34	(2.0)
子どもの教育	27	(11.2)	20	(8.5)	24	(9.8)	20	(8.6)	20	(8.2)	15	(7.2)	35	(13.2)	161	(9.6)
自分の仕事	89	(36.9)	94	(40.0)	100	(40.8)	95	(40.8)	98	(40.0)	72	(34.8)	97	(36.5)	645	(38.6)
家族の仕事	13	(5.4)	17	(7.2)	15	(6.1)	17	(7.3)	17	(6.9)	22	(10.6)	19	(7.1)	120	(7.2)
住まいや生活環境（公害、安全及び交通事故を含む）	28	(11.6)	27	(11.5)	24	(9.8)	29	(12.4)	24	(9.8)	23	(11.1)	21	(7.9)	176	(10.5)
その他	30	(12.4)	17	(7.2)	17	(6.9)	10	(4.3)	37	(15.1)	24	(11.6)	27	(10.2)	162	(9.7)
わからない	13	(5.4)	12	(5.1)	8	(3.3)	7	(3.0)	11	(4.5)	10	(4.8)	11	(4.1)	72	(4.3)
回答者総数	241	(100)	235	(100)	245	(100)	233	(100)	245	(100)	207	(100)	266	(100)	1,672	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問6.「自分は幸福である」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	63	(27.8)	76	(32.6)	62	(25.7)	55	(24.6)	77	(32.1)	63	(31.5)	92	(35.4)	488	(30.0)
どちらかといえばそ う思う	100	(44.1)	113	(48.5)	131	(54.4)	113	(50.4)	113	(47.1)	95	(47.5)	126	(48.5)	791	(48.7)
どちらともいえない	52	(22.9)	37	(15.9)	39	(16.2)	41	(18.3)	41	(17.1)	34	(17.0)	35	(13.5)	279	(17.2)
どちらかといえばそ う思わない	5	(2.2)	4	(1.7)	3	(1.2)	11	(4.9)	8	(3.3)	4	(2.0)	5	(1.9)	40	(2.5)
そう思わない	7	(3.1)	3	(1.3)	6	(2.5)	4	(1.8)	1	(0.4)	4	(2.0)	2	(0.8)	27	(1.7)
回答者総数	227	(100)	233	(100)	241	(100)	224	(100)	240	(100)	200	(100)	260	(100)	1,625	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問6.「一般的に人は信頼できる」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	16	(7.1)	30	(12.9)	25	(10.5)	17	(7.6)	32	(13.4)	34	(17.0)	38	(14.7)	192	(11.9)
どちらかといえばそ う思う	90	(40.0)	98	(42.2)	116	(48.9)	109	(48.7)	109	(45.6)	83	(41.5)	124	(48.1)	729	(45.1)
どちらともいえない	78	(34.7)	81	(34.9)	77	(32.5)	64	(28.6)	73	(30.5)	61	(30.5)	74	(28.7)	508	(31.5)
どちらかといえばそ う思わない	27	(12.0)	18	(7.8)	14	(5.9)	20	(8.9)	15	(6.3)	16	(8.0)	16	(6.2)	126	(7.8)
そう思わない	14	(6.2)	5	(2.2)	5	(2.1)	14	(6.3)	10	(4.2)	6	(3.0)	6	(2.3)	60	(3.7)
回答者総数	225	(100)	232	(100)	237	(100)	224	(100)	239	(100)	200	(100)	258	(100)	1,615	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問6.「地域の人を信頼できる」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	11	(4.9)	15	(6.5)	18	(7.6)	11	(4.9)	17	(7.1)	23	(11.5)	26	(10.1)	121	(7.5)
どちらかといえばそ う思う	59	(26.2)	79	(34.2)	86	(36.3)	70	(31.1)	87	(36.4)	69	(34.5)	96	(37.2)	546	(33.8)
どちらともいえない	105	(46.7)	105	(45.5)	105	(44.3)	111	(49.3)	110	(46.0)	84	(42.0)	111	(43.0)	731	(45.3)
どちらかといえばそ う思わない	35	(15.6)	23	(10.0)	22	(9.3)	17	(7.6)	19	(7.9)	19	(9.5)	18	(7.0)	153	(9.5)
そう思わない	15	(6.7)	9	(3.9)	6	(2.5)	16	(7.1)	6	(2.5)	5	(2.5)	7	(2.7)	64	(4.0)
回答者総数	225	(100)	231	(100)	237	(100)	225	(100)	239	(100)	200	(100)	258	(100)	1,615	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問6.「地域の人は、多くの場合、他の人の役に立とうとする」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	8	(3.6)	12	(5.2)	10	(4.2)	7	(3.2)	16	(6.7)	16	(8.0)	16	(6.2)	85	(5.3)
どちらかといえばそ う思う	57	(25.4)	62	(26.8)	74	(31.2)	66	(29.7)	66	(27.6)	53	(26.6)	92	(35.8)	470	(29.2)
どちらともいえない	106	(47.3)	113	(48.9)	116	(48.9)	110	(49.5)	120	(50.2)	104	(52.3)	114	(44.4)	783	(48.7)
どちらかといえばそ う思わない	31	(13.8)	31	(13.4)	29	(12.2)	21	(9.5)	22	(9.2)	18	(9.0)	26	(10.1)	178	(11.1)
そう思わない	22	(9.8)	13	(5.6)	8	(3.4)	18	(8.1)	15	(6.3)	8	(4.0)	9	(3.5)	93	(5.8)
回答者総数	224	(100)	231	(100)	237	(100)	222	(100)	239	(100)	199	(100)	257	(100)	1,609	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問6.「この地域の役に立ちたい」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	14	(6.2)	23	(9.9)	18	(7.6)	15	(6.7)	17	(7.1)	22	(11.1)	26	(10.1)	135	(8.4)
どちらかといえばそ う思う	77	(34.2)	88	(37.9)	98	(41.4)	89	(39.7)	100	(42.0)	76	(38.2)	127	(49.4)	655	(40.6)
どちらともいえない	82	(36.4)	84	(36.2)	98	(41.4)	84	(37.5)	94	(39.5)	83	(41.7)	71	(27.6)	596	(37.0)
どちらかといえばそ う思わない	35	(15.6)	24	(10.3)	14	(5.9)	22	(9.8)	16	(6.7)	10	(5.0)	19	(7.4)	140	(8.7)
そう思わない	17	(7.6)	13	(5.6)	9	(3.8)	14	(6.3)	11	(4.6)	8	(4.0)	14	(5.4)	86	(5.3)
回答者総数	225	(100)	232	(100)	237	(100)	224	(100)	238	(100)	199	(100)	257	(100)	1,612	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問6.「この地域の一員であると実感できる」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	13	(5.8)	23	(10.0)	14	(5.9)	15	(6.7)	13	(5.4)	24	(12.1)	25	(9.6)	127	(7.9)
どちらかといえばそ う思う	44	(19.5)	46	(20.0)	60	(25.3)	46	(20.6)	51	(21.3)	45	(22.6)	78	(30.0)	370	(22.9)
どちらともいえない	79	(35.0)	96	(41.7)	115	(48.5)	101	(45.3)	108	(45.2)	81	(40.7)	105	(40.4)	685	(42.4)
どちらかといえばそ う思わない	58	(25.7)	43	(18.7)	33	(13.9)	32	(14.3)	47	(19.7)	33	(16.6)	32	(12.3)	278	(17.2)
そう思わない	32	(14.2)	22	(9.6)	15	(6.3)	29	(13.0)	20	(8.4)	16	(8.0)	20	(7.7)	154	(9.5)
回答者総数	226	(100)	230	(100)	237	(100)	223	(100)	239	(100)	199	(100)	260	(100)	1,614	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問6.「この地域の中でのつながりを大事にしたい」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	20	(8.8)	39	(16.8)	26	(10.9)	24	(10.7)	27	(11.3)	30	(15.1)	38	(14.7)	204	(12.6)
どちらかといえばそ う思う	80	(35.2)	80	(34.5)	101	(42.3)	81	(36.0)	106	(44.4)	83	(41.7)	107	(41.3)	638	(39.4)
どちらともいえない	75	(33.0)	79	(34.1)	82	(34.3)	83	(36.9)	75	(31.4)	66	(33.2)	72	(27.8)	532	(32.8)
どちらかといえばそ う思わない	31	(13.7)	21	(9.1)	22	(9.2)	23	(10.2)	20	(8.4)	12	(6.0)	23	(8.9)	152	(9.4)
そう思わない	21	(9.3)	13	(5.6)	8	(3.3)	14	(6.2)	11	(4.6)	8	(4.0)	19	(7.3)	94	(5.8)
回答者総数	227	(100)	232	(100)	239	(100)	225	(100)	239	(100)	199	(100)	259	(100)	1,620	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問6.「今後もこの地域に住み続けたい」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	58	(25.2)	56	(24.0)	54	(22.7)	52	(23.1)	50	(20.9)	51	(25.5)	76	(29.2)	397	(24.4)
どちらかといえばそ う思う	75	(32.6)	92	(39.5)	100	(42.0)	86	(38.2)	103	(43.1)	74	(37.0)	110	(42.3)	640	(39.4)
どちらともいえない	54	(23.5)	64	(27.5)	67	(28.2)	68	(30.2)	71	(29.7)	60	(30.0)	55	(21.2)	439	(27.0)
どちらかといえばそ う思わない	28	(12.2)	9	(3.9)	13	(5.5)	11	(4.9)	7	(2.9)	12	(6.0)	8	(3.1)	88	(5.4)
そう思わない	15	(6.5)	12	(5.2)	4	(1.7)	8	(3.6)	8	(3.3)	3	(1.5)	11	(4.2)	61	(3.8)
回答者総数	230	(100)	233	(100)	238	(100)	225	(100)	239	(100)	200	(100)	260	(100)	1,625	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

**質問7. 健康・生活状況が気になる周囲の人の有無**

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
いる	142	(60.2)	145	(61.7)	157	(64.9)	139	(60.2)	133	(55.4)	133	(65.8)	149	(56.7)	998	(60.5)
いない	75	(31.8)	74	(31.5)	71	(29.3)	76	(32.9)	93	(38.8)	54	(26.7)	99	(37.6)	542	(32.9)
わからない	19	(8.1)	16	(6.8)	14	(5.8)	16	(6.9)	14	(5.8)	15	(7.4)	15	(5.7)	109	(6.6)
回答者総数	236	(100)	235	(100)	242	(100)	231	(100)	240	(100)	202	(100)	263	(100)	1,649	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

**質問8. 健康・生活状況が気になる周囲の人への対応**

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
とりあえず声をかけて話をきく	140	(65.7)	153	(71.8)	155	(70.8)	153	(70.5)	155	(71.4)	125	(66.5)	166	(71.2)	1,047	(69.8)
相談先を知りていれば、話をきく	26	(12.2)	19	(8.9)	17	(7.8)	17	(7.8)	14	(6.5)	16	(8.5)	14	(6.0)	123	(8.2)
特に触れずそっとしておく	39	(18.3)	32	(15.0)	34	(15.5)	41	(18.9)	39	(18.0)	37	(19.7)	42	(18.0)	264	(17.6)
その他	8	(3.8)	9	(4.2)	13	(5.9)	6	(2.8)	9	(4.1)	10	(5.3)	11	(4.7)	66	(4.4)
回答者総数	213	(100)	213	(100)	219	(100)	217	(100)	217	(100)	188	(100)	233	(100)	1,500	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問9. 過去1年間の行事・活動への参加

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
スポーツ関係のグループやクラブ	44	(18.3)	46	(19.6)	57	(23.3)	54	(23.2)	58	(23.7)	56	(27.1)	67	(25.2)	382	(22.8)
趣味関係のグループ	46	(19.1)	57	(24.3)	66	(26.9)	56	(24.0)	63	(25.7)	52	(25.1)	82	(30.8)	422	(25.2)
ボランティアのグループ	12	(5.0)	16	(6.8)	16	(6.5)	14	(6.0)	15	(6.1)	25	(12.1)	27	(10.2)	125	(7.5)
町内会・自治会	25	(10.4)	35	(14.9)	30	(12.2)	32	(13.7)	21	(8.6)	36	(17.4)	45	(16.9)	224	(13.4)
老人クラブ	4	(1.7)	7	(3.0)	1	(0.4)	3	(1.3)	2	(0.8)	6	(2.9)	6	(2.3)	29	(1.7)
地域の防災活動	8	(3.3)	19	(8.1)	8	(3.3)	10	(4.3)	10	(4.1)	14	(6.8)	18	(6.8)	87	(5.2)
地域行事（祭り・運動会・文化祭など）	36	(14.9)	43	(18.3)	24	(9.8)	34	(14.6)	34	(13.9)	41	(19.8)	54	(20.3)	266	(15.9)
業界団体・同業者団体・労働組合	10	(4.1)	18	(7.7)	12	(4.9)	9	(3.9)	12	(4.9)	9	(4.3)	14	(5.3)	84	(5.0)
市民運動・消費者運動のグループ	0	(0.0)	5	(2.1)	3	(1.2)	2	(0.9)	0	(0.0)	3	(1.4)	3	(1.1)	16	(1.0)
宗教関係の団体や会	10	(4.1)	10	(4.3)	7	(2.9)	9	(3.9)	8	(3.3)	11	(5.3)	7	(2.6)	62	(3.7)
政治関係の団体や会	0	(0.0)	4	(1.7)	4	(1.6)	3	(1.3)	4	(1.6)	3	(1.4)	2	(0.8)	20	(1.2)
その他	8	(3.3)	2	(0.9)	9	(3.7)	9	(3.9)	6	(2.4)	3	(1.4)	11	(4.1)	48	(2.9)
参加していない	115	(47.7)	111	(47.2)	102	(41.6)	92	(39.5)	102	(41.6)	84	(40.6)	82	(30.8)	688	(41.1)
回答者総数	241	(100)	235	(100)	245	(100)	233	(100)	245	(100)	207	(100)	266	(100)	1,672	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 10. K6 質問票

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
心理的苦痛なし (K6：12点以下)	204	(88.3)	215	(91.9)	225	(93.4)	207	(90.4)	221	(92.9)	181	(89.6)	252	(96.2)	1,505	(91.9)
心理的苦痛あり (K6：13点以上)	27	(11.7)	19	(8.1)	16	(6.6)	22	(9.6)	17	(7.1)	21	(10.4)	10	(3.8)	132	(8.1)
回答者総数	231	(100)	234	(100)	241	(100)	229	(100)	238	(100)	202	(100)	262	(100)	1,637	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 11. WHO-5 精神健康状態表簡易版(S-WHO-5-J)

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6 点以上)	155	(66.2)	169	(71.9)	172	(70.8)	147	(63.9)	167	(70.2)	149	(73.4)	206	(78.3)	1,165	(70.8)
精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5 点以下)	79	(33.8)	66	(28.1)	71	(29.2)	83	(36.1)	71	(29.8)	54	(26.6)	57	(21.7)	481	(29.2)
回答者総数	234	(100)	235	(100)	243	(100)	230	(100)	238	(100)	203	(100)	263	(100)	1,646	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問12.「心配事や悩み事を聞いてくれる人」

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)							
いない	14 (6.1)	11 (4.7)	9 (3.8)	13 (5.7)	9 (3.8)	11 (5.5)	8 (3.1)	75 (4.6)
あまりいない	32 (14.0)	25 (10.7)	21 (8.8)	24 (10.6)	25 (10.5)	20 (10.0)	23 (8.8)	170 (10.4)
どちらともいえない	20 (8.7)	16 (6.8)	16 (6.7)	30 (13.2)	21 (8.9)	20 (10.0)	16 (6.1)	139 (8.5)
すこしいる	138 (60.3)	152 (65.0)	160 (67.2)	134 (59.0)	147 (62.0)	121 (60.2)	159 (60.7)	1,011 (62.1)
たくさんいる	25 (10.9)	30 (12.8)	32 (13.4)	26 (11.5)	35 (14.8)	29 (14.4)	56 (21.4)	233 (14.3)
回答者総数	229 (100)	234 (100)	238 (100)	227 (100)	237 (100)	201 (100)	262 (100)	1,628 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問12.「気を配ったり、思いやってくれる人」

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)							
いない	11 (4.8)	7 (3.0)	9 (3.8)	8 (3.5)	6 (2.5)	5 (2.5)	5 (1.9)	51 (3.1)
あまりいない	20 (8.7)	19 (8.2)	11 (4.7)	19 (8.4)	12 (5.0)	19 (9.4)	14 (5.3)	114 (7.0)
どちらともいえない	19 (8.3)	20 (8.6)	17 (7.2)	23 (10.1)	21 (8.8)	21 (10.3)	14 (5.3)	135 (8.3)
すこしいる	152 (66.1)	151 (64.8)	157 (66.5)	144 (63.4)	152 (63.9)	116 (57.1)	168 (63.9)	1,040 (63.8)
たくさんいる	28 (12.2)	36 (15.5)	42 (17.8)	33 (14.5)	47 (19.7)	42 (20.7)	62 (23.6)	290 (17.8)
回答者総数	230 (100)	233 (100)	236 (100)	227 (100)	238 (100)	203 (100)	263 (100)	1,630 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問12.「ちょっとした用事や留守番を頼める人」

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)				
いない	35 (15.5)	34 (14.6)	30 (12.6)	28 (12.3)	26 (11.0)	36 (17.7)	24 (9.2)	213 (13.1)
あまりいない	43 (19.0)	39 (16.7)	23 (9.6)	25 (11.0)	27 (11.4)	32 (15.8)	28 (10.7)	217 (13.3)
どちらともいえない	22 (9.7)	28 (12.0)	33 (13.8)	33 (14.5)	27 (11.4)	26 (12.8)	34 (13.0)	203 (12.5)
すこしいる	114 (50.4)	123 (52.8)	139 (58.2)	128 (56.4)	141 (59.5)	97 (47.8)	158 (60.3)	900 (55.3)
たくさんいる	12 (5.3)	9 (3.9)	14 (5.9)	13 (5.7)	16 (6.8)	12 (5.9)	18 (6.9)	94 (5.8)
回答者総数	226 (100)	233 (100)	239 (100)	227 (100)	237 (100)	203 (100)	262 (100)	1,627 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問12.「自宅で2~3日寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
いない	36	(15.8)	22	(9.4)	28	(11.9)	24	(10.5)	20	(8.4)	28	(13.8)	21	(8.0)	179	(11.0)
あまりいない	25	(11.0)	18	(7.7)	22	(9.3)	17	(7.5)	18	(7.6)	24	(11.8)	24	(9.1)	148	(9.1)
どちらともいえない	17	(7.5)	23	(9.9)	18	(7.6)	22	(9.6)	17	(7.2)	16	(7.9)	20	(7.6)	133	(8.2)
すこしいる	140	(61.4)	151	(64.8)	149	(63.1)	151	(66.2)	161	(67.9)	117	(57.6)	177	(67.3)	1,046	(64.3)
たくさんいる	10	(4.4)	19	(8.2)	19	(8.1)	14	(6.1)	21	(8.9)	18	(8.9)	21	(8.0)	122	(7.5)
回答者総数	228	(100)	233	(100)	236	(100)	228	(100)	237	(100)	203	(100)	263	(100)	1,628	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問12.「病院に入院したときに、看病したり、家のことを手伝ってくれる人」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
いない	28	(12.3)	18	(7.7)	21	(8.9)	22	(9.7)	19	(8.0)	25	(12.3)	15	(5.7)	148	(9.1)
あまりいない	22	(9.6)	30	(12.8)	19	(8.1)	15	(6.6)	23	(9.7)	22	(10.8)	27	(10.2)	158	(9.7)
どちらともいえない	22	(9.6)	20	(8.5)	25	(10.6)	23	(10.2)	15	(6.3)	18	(8.8)	17	(6.4)	140	(8.6)
すこしいる	144	(63.2)	143	(61.1)	153	(64.8)	149	(65.9)	160	(67.2)	123	(60.3)	186	(70.5)	1,058	(64.9)
たくさんいる	12	(5.3)	23	(9.8)	18	(7.6)	17	(7.5)	21	(8.8)	16	(7.8)	19	(7.2)	126	(7.7)
回答者総数	228	(100)	234	(100)	236	(100)	226	(100)	238	(100)	204	(100)	264	(100)	1,630	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問13.「こころの健康問題(精神疾患)は生活習慣病と同じように、誰もがかかりうる病気だ」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	125	(54.3)	124	(53.0)	133	(55.2)	131	(58.5)	126	(53.2)	99	(49.0)	147	(55.7)	885	(54.2)
どちらかといえばそ う思う	70	(30.4)	74	(31.6)	81	(33.6)	65	(29.0)	75	(31.6)	75	(37.1)	70	(26.5)	510	(31.3)
どちらともいえない	25	(10.9)	26	(11.1)	21	(8.7)	15	(6.7)	25	(10.5)	19	(9.4)	27	(10.2)	158	(9.7)
どちらかといえばそ う思わない	3	(1.3)	3	(1.3)	3	(1.2)	9	(4.0)	6	(2.5)	7	(3.5)	10	(3.8)	41	(2.5)
そう思わない	7	(3.0)	7	(3.0)	3	(1.2)	4	(1.8)	5	(2.1)	2	(1.0)	10	(3.8)	38	(2.3)
回答者総数	230	(100)	234	(100)	241	(100)	224	(100)	237	(100)	202	(100)	264	(100)	1,632	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問13.「こころの健康問題(精神疾患)は早期に適切な治療や支援を受ければ、多くは改善する」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	83	(36.1)	84	(36.4)	98	(41.0)	86	(38.2)	98	(41.5)	73	(36.3)	108	(40.9)	630	(38.7)
どちらかといえばそ う思う	93	(40.4)	96	(41.6)	94	(39.3)	85	(37.8)	96	(40.7)	91	(45.3)	93	(35.2)	648	(39.9)
どちらともいえない	38	(16.5)	38	(16.5)	40	(16.7)	45	(20.0)	36	(15.3)	33	(16.4)	49	(18.6)	279	(17.2)
どちらかといえばそ う思わない	10	(4.3)	8	(3.5)	5	(2.1)	6	(2.7)	5	(2.1)	2	(1.0)	7	(2.7)	43	(2.6)
そう思わない	6	(2.6)	5	(2.2)	2	(0.8)	3	(1.3)	1	(0.4)	2	(1.0)	7	(2.7)	26	(1.6)
回答者総数	230	(100)	231	(100)	239	(100)	225	(100)	236	(100)	201	(100)	264	(100)	1,626	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 14. 「自殺対策基本法」について

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
内容を知っている	4	(1.7)	6	(2.6)	13	(5.3)	9	(4.0)	6	(2.5)	4	(2.0)	14	(5.3)	56	(3.4)
聞いたことはある	77	(32.8)	83	(35.5)	75	(30.9)	83	(36.6)	76	(31.9)	67	(33.2)	88	(33.3)	549	(33.4)
知らない	154	(65.5)	145	(62.0)	155	(63.8)	135	(59.5)	156	(65.5)	131	(64.9)	162	(61.4)	1,038	(63.2)
回答者総数	235	(100)	234	(100)	243	(100)	227	(100)	238	(100)	202	(100)	264	(100)	1,643	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 15. 「川崎市自殺対策の推進に関する条例」について

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
内容を知っている	0	(0.0)	1	(0.4)	5	(2.1)	5	(2.2)	1	(0.4)	1	(0.5)	3	(1.1)	16	(1.0)
聞いたことはある	35	(15.0)	36	(15.5)	33	(13.6)	32	(14.1)	29	(12.1)	28	(13.9)	28	(10.6)	221	(13.5)
知らない	199	(85.0)	196	(84.1)	204	(84.3)	190	(83.7)	210	(87.5)	173	(85.6)	232	(88.2)	1,404	(85.6)
回答者総数	234	(100)	233	(100)	242	(100)	227	(100)	240	(100)	202	(100)	263	(100)	1,641	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 16. 「自殺を口にする人は実際に自殺するつもりはない」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	54	(23.4)	42	(18.2)	42	(17.6)	47	(21.2)	51	(21.5)	42	(20.9)	44	(16.7)	322	(19.8)
そう思わない	71	(30.7)	82	(35.5)	88	(36.8)	96	(43.2)	82	(34.6)	65	(32.3)	91	(34.6)	575	(35.4)
わからない	106	(45.9)	107	(46.3)	109	(45.6)	79	(35.6)	104	(43.9)	94	(46.8)	128	(48.7)	727	(44.8)
回答者総数	231	(100)	231	(100)	239	(100)	222	(100)	237	(100)	201	(100)	263	(100)	1,624	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 16. 「ほとんどの自殺は予兆なく突然に起こる」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	78	(33.9)	83	(35.8)	71	(29.6)	75	(33.3)	83	(35.0)	56	(28.0)	60	(22.8)	506	(31.1)
そう思わない	71	(30.9)	79	(34.1)	98	(40.8)	83	(36.9)	79	(33.3)	68	(34.0)	108	(41.1)	586	(36.0)
わからない	81	(35.2)	70	(30.2)	71	(29.6)	67	(29.8)	75	(31.6)	76	(38.0)	95	(36.1)	535	(32.9)
回答者総数	230	(100)	232	(100)	240	(100)	225	(100)	237	(100)	200	(100)	263	(100)	1,627	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 16. 「自殺の危機にある人は死ぬ決意をしている」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	61	(27.0)	59	(25.5)	71	(29.8)	59	(26.6)	48	(20.4)	53	(26.5)	66	(25.1)	417	(25.8)
そう思わない	52	(23.0)	60	(26.0)	50	(21.0)	63	(28.4)	65	(27.7)	49	(24.5)	62	(23.6)	401	(24.8)
わからない	113	(50.0)	112	(48.5)	117	(49.2)	100	(45.0)	122	(51.9)	98	(49.0)	135	(51.3)	797	(49.3)
回答者総数	226	(100)	231	(100)	238	(100)	222	(100)	235	(100)	200	(100)	263	(100)	1,615	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 16. 「自殺の危機にある人はその後もずっと自殺の危機から逃れられない」

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)
そう思う	36 (15.7)	39 (16.9)	45 (18.9)	34 (15.3)	33 (13.9)	28 (13.9)	42 (16.0)	257 (15.9)
そう思わない	82 (35.8)	99 (42.9)	101 (42.4)	105 (47.3)	97 (40.9)	93 (46.0)	105 (40.1)	682 (42.1)
わからない	111 (48.5)	93 (40.3)	92 (38.7)	83 (37.4)	107 (45.1)	81 (40.1)	115 (43.9)	682 (42.1)
回答者総数	229 (100)	231 (100)	238 (100)	222 (100)	237 (100)	202 (100)	262 (100)	1,621 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 16. 「精神疾患のある人だけが自殺する」

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)							
そう思う	7 (3.1)	6 (2.6)	6 (2.5)	5 (2.2)	6 (2.5)	3 (1.5)	5 (1.9)	38 (2.3)
そう思わない	163 (71.2)	184 (80.0)	180 (75.6)	175 (78.5)	186 (78.5)	147 (73.1)	192 (73.6)	1,227 (75.8)
わからない	59 (25.8)	40 (17.4)	52 (21.8)	43 (19.3)	45 (19.0)	51 (25.4)	64 (24.5)	354 (21.9)
回答者総数	229 (100)	230 (100)	238 (100)	223 (100)	237 (100)	201 (100)	261 (100)	1,619 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 16. 「自殺の危機にある人と自殺について話すことはよくない。自殺を促しているようにとらえられるかもしれない」

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)							
そう思う	35 (15.3)	39 (16.9)	23 (9.7)	24 (10.8)	27 (11.4)	31 (15.4)	32 (12.2)	211 (13.0)
そう思わない	61 (26.6)	74 (32.0)	85 (35.7)	86 (38.6)	78 (32.9)	67 (33.3)	86 (32.7)	537 (33.1)
わからない	133 (58.1)	118 (51.1)	130 (54.6)	113 (50.7)	132 (55.7)	103 (51.2)	145 (55.1)	874 (53.9)
回答者総数	229 (100)	231 (100)	238 (100)	223 (100)	237 (100)	201 (100)	263 (100)	1,622 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問17.「悩んでいる人をねぎらう」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
十分できる	14	(6.1)	21	(9.1)	21	(8.8)	15	(6.7)	11	(4.7)	12	(6.0)	22	(8.4)	116	(7.2)
すこしはできる	132	(57.9)	149	(64.5)	141	(59.0)	144	(64.3)	158	(66.9)	129	(64.2)	158	(60.3)	1,011	(62.4)
どちらともいえない	42	(18.4)	37	(16.0)	42	(17.6)	43	(19.2)	46	(19.5)	37	(18.4)	53	(20.2)	300	(18.5)
あまりできない	32	(14.0)	22	(9.5)	28	(11.7)	19	(8.5)	18	(7.6)	20	(10.0)	23	(8.8)	162	(10.0)
まったくできない	8	(3.5)	2	(0.9)	7	(2.9)	3	(1.3)	3	(1.3)	3	(1.5)	6	(2.3)	32	(2.0)
回答者総数	228	(100)	231	(100)	239	(100)	224	(100)	236	(100)	201	(100)	262	(100)	1,621	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問17.「悩んでいる人に心配していることを伝える」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
十分できる	20	(8.8)	31	(13.3)	35	(14.8)	27	(12.2)	27	(11.5)	22	(10.9)	27	(10.3)	189	(11.7)
すこしはできる	142	(62.6)	149	(63.9)	140	(59.1)	130	(58.6)	159	(67.7)	124	(61.7)	173	(66.3)	1,017	(62.9)
どちらともいえない	33	(14.5)	34	(14.6)	38	(16.0)	49	(22.1)	34	(14.5)	33	(16.4)	40	(15.3)	261	(16.2)
あまりできない	27	(11.9)	14	(6.0)	18	(7.6)	12	(5.4)	14	(6.0)	17	(8.5)	11	(4.2)	113	(7.0)
まったくできない	5	(2.2)	5	(2.1)	6	(2.5)	4	(1.8)	1	(0.4)	5	(2.5)	10	(3.8)	36	(2.2)
回答者総数	227	(100)	233	(100)	237	(100)	222	(100)	235	(100)	201	(100)	261	(100)	1,616	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問17.「悩んでいる人の話をじっくり聴く」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
十分できる	46	(20.2)	44	(19.0)	39	(16.3)	51	(23.0)	48	(20.3)	33	(16.5)	57	(21.8)	318	(19.7)
すこしはできる	125	(54.8)	144	(62.1)	147	(61.5)	123	(55.4)	142	(60.2)	119	(59.5)	155	(59.4)	955	(59.0)
どちらともいえない	31	(13.6)	22	(9.5)	21	(8.8)	32	(14.4)	32	(13.6)	29	(14.5)	30	(11.5)	197	(12.2)
あまりできない	20	(8.8)	19	(8.2)	24	(10.0)	14	(6.3)	11	(4.7)	17	(8.5)	17	(6.5)	122	(7.5)
まったくできない	6	(2.6)	3	(1.3)	8	(3.3)	2	(0.9)	3	(1.3)	2	(1.0)	2	(0.8)	26	(1.6)
回答者総数	228	(100)	232	(100)	239	(100)	222	(100)	236	(100)	200	(100)	261	(100)	1,618	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問17.「悩んでいる人に自殺を考えているかたずねる」

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)							
十分できる	5 (2.2)	7 (3.0)	5 (2.1)	4 (1.8)	7 (3.0)	5 (2.5)	5 (1.9)	38 (2.3)
すこしはできる	27 (11.8)	21 (9.1)	28 (11.8)	21 (9.5)	21 (8.9)	25 (12.4)	19 (7.3)	162 (10.0)
どちらともいえない	64 (28.1)	73 (31.6)	75 (31.5)	79 (35.6)	80 (33.9)	44 (21.9)	76 (29.0)	491 (30.3)
あまりできない	66 (28.9)	72 (31.2)	72 (30.3)	65 (29.3)	66 (28.0)	70 (34.8)	84 (32.1)	495 (30.6)
まったくできない	66 (28.9)	58 (25.1)	58 (24.4)	53 (23.9)	62 (26.3)	57 (28.4)	78 (29.8)	432 (26.7)
回答者総数	228 (100)	231 (100)	238 (100)	222 (100)	236 (100)	201 (100)	262 (100)	1,618 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問17.「悩んでいる人に相談先を紹介する」

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)							
十分できる	12 (5.3)	12 (5.2)	14 (5.9)	5 (2.2)	9 (3.8)	9 (4.5)	11 (4.2)	72 (4.5)
すこしはできる	61 (26.8)	69 (29.9)	70 (29.7)	59 (26.5)	67 (28.6)	62 (30.8)	89 (34.0)	477 (29.5)
どちらともいえない	61 (26.8)	62 (26.8)	57 (24.2)	59 (26.5)	71 (30.3)	53 (26.4)	59 (22.5)	422 (26.1)
あまりできない	59 (25.9)	58 (25.1)	70 (29.7)	67 (30.0)	57 (24.4)	50 (24.9)	72 (27.5)	433 (26.8)
まったくできない	35 (15.4)	30 (13.0)	25 (10.6)	33 (14.8)	30 (12.8)	27 (13.4)	31 (11.8)	211 (13.1)
回答者総数	228 (100)	231 (100)	236 (100)	223 (100)	234 (100)	201 (100)	262 (100)	1,615 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問17.「自分で自分の心身の健康を管理する」

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)							
十分できる	48 (20.6)	55 (23.7)	59 (24.8)	50 (22.5)	59 (24.9)	40 (20.0)	64 (24.4)	375 (23.1)
すこしはできる	122 (52.4)	120 (51.7)	128 (53.8)	119 (53.6)	139 (58.6)	118 (59.0)	153 (58.4)	899 (55.4)
どちらともいえない	47 (20.2)	41 (17.7)	35 (14.7)	32 (14.4)	28 (11.8)	27 (13.5)	38 (14.5)	248 (15.3)
あまりできない	14 (6.0)	13 (5.6)	14 (5.9)	14 (6.3)	9 (3.8)	13 (6.5)	5 (1.9)	82 (5.0)
まったくできない	2 (0.9)	3 (1.3)	2 (0.8)	7 (3.2)	2 (0.8)	2 (1.0)	2 (0.8)	20 (1.2)
回答者総数	233 (100)	232 (100)	238 (100)	222 (100)	237 (100)	200 (100)	262 (100)	1,624 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問18. 社会全体で自殺対策に取り組む理由

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
すべての人にとって 身近に存在する問題 だから	135	(56.0)	139	(59.1)	166	(67.8)	138	(59.2)	139	(56.7)	127	(61.4)	165	(62.0)	1,009	(60.3)
自殺した人の家族や 周囲に大きな悲しみ や困難をもたらすか ら	150	(62.2)	145	(61.7)	171	(69.8)	144	(61.8)	165	(67.3)	143	(69.1)	173	(65.0)	1,091	(65.3)
社会全体にとって大 きな損失になるから 様々な社会制度や慣 行が多くの人を自殺 に追い込んでいるか ら	53	(22.0)	68	(28.9)	75	(30.6)	62	(26.6)	70	(28.6)	56	(27.1)	74	(27.8)	458	(27.4)
自殺者を減らす取り 組みは社会をよい方 向に変えるから	89	(36.9)	100	(42.6)	90	(36.7)	78	(33.5)	90	(36.7)	78	(37.7)	104	(39.1)	629	(37.6)
自殺する人はかわい そうだから	20	(8.3)	34	(14.5)	24	(9.8)	27	(11.6)	33	(13.5)	31	(15.0)	31	(11.7)	200	(12.0)
その他	11	(4.6)	6	(2.6)	8	(3.3)	8	(3.4)	9	(3.7)	6	(2.9)	10	(3.8)	58	(3.5)
わからない	12	(5.0)	14	(6.0)	12	(4.9)	14	(6.0)	11	(4.5)	13	(6.3)	16	(6.0)	92	(5.5)
回答者総数	241	(100)	235	(100)	245	(100)	233	(100)	245	(100)	207	(100)	266	(100)	1,672	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 19. インターネットの使用

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)							
はい	181 (75.4)	198 (84.3)	212 (87.6)	197 (85.3)	218 (89.7)	172 (83.9)	245 (92.1)	1,423 (85.6)
いいえ	59 (24.6)	37 (15.7)	30 (12.4)	34 (14.7)	25 (10.3)	33 (16.1)	21 (7.9)	239 (14.4)
回答者総数	240 (100)	235 (100)	242 (100)	231 (100)	243 (100)	205 (100)	266 (100)	1,662 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 20. インターネットを介した友人・仲間との連絡・会話の頻度

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)	n (%)	n (%)	n (%)				
ほぼ毎日	71 (39.2)	90 (45.5)	79 (37.3)	75 (38.1)	102 (46.8)	66 (38.4)	101 (41.2)	584 (41.0)
週に数回	48 (26.5)	40 (20.2)	53 (25.0)	46 (23.4)	58 (26.6)	44 (25.6)	72 (29.4)	361 (25.4)
月に数回	27 (14.9)	35 (17.7)	38 (17.9)	39 (19.8)	35 (16.1)	33 (19.2)	45 (18.4)	252 (17.7)
月に1回以下	10 (5.5)	18 (9.1)	17 (8.0)	22 (11.2)	11 (5.0)	11 (6.4)	14 (5.7)	103 (7.2)
連絡や会話はしていない	25 (13.8)	15 (7.6)	25 (11.8)	15 (7.6)	12 (5.5)	18 (10.5)	13 (5.3)	123 (8.6)
回答者総数	181 (100)	198 (100)	212 (100)	197 (100)	218 (100)	172 (100)	245 (100)	1,423 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 21. インターネットを介して自身の悩みを伝えるか

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
	n (%)							
たくさん伝えている	11 (7.1)	14 (7.7)	10 (5.4)	10 (5.6)	13 (6.4)	12 (7.9)	13 (5.7)	83 (6.5)
すこし伝えている	56 (36.1)	48 (26.5)	63 (34.2)	48 (26.8)	61 (30.0)	39 (25.7)	69 (30.1)	384 (29.9)
あまり伝えていない	45 (29.0)	48 (26.5)	61 (33.2)	66 (36.9)	62 (30.5)	55 (36.2)	80 (34.9)	417 (32.5)
まったく伝えていな い	43 (27.7)	71 (39.2)	50 (27.2)	55 (30.7)	67 (33.0)	46 (30.3)	67 (29.3)	399 (31.1)
回答者総数	155 (100)	181 (100)	184 (100)	179 (100)	203 (100)	152 (100)	229 (100)	1,283 (100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問22. 現在の幸福感(「とても不幸せ(0点)」~「とても幸せ(10点)」)

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
0	2	(0.8)	2	(0.9)	2	(0.8)	3	(1.3)	0	(0.0)	1	(0.5)	4	(1.5)	14	(0.8)
1	2	(0.8)	3	(1.3)	1	(0.4)	5	(2.2)	3	(1.2)	2	(1.0)	3	(1.1)	19	(1.2)
2	4	(1.7)	5	(2.1)	4	(1.7)	4	(1.7)	2	(0.8)	3	(1.5)	3	(1.1)	25	(1.5)
3	14	(5.9)	4	(1.7)	16	(6.7)	9	(3.9)	10	(4.1)	3	(1.5)	6	(2.3)	62	(3.8)
4	14	(5.9)	10	(4.3)	8	(3.3)	10	(4.4)	10	(4.1)	5	(2.5)	6	(2.3)	63	(3.8)
5	32	(13.5)	28	(12.0)	30	(12.6)	26	(11.4)	29	(11.9)	29	(14.4)	30	(11.3)	204	(12.4)
6	23	(9.7)	31	(13.3)	29	(12.1)	22	(9.6)	20	(8.2)	20	(9.9)	21	(7.9)	166	(10.1)
7	43	(18.1)	50	(21.5)	33	(13.8)	39	(17.0)	43	(17.7)	32	(15.8)	43	(16.2)	283	(17.2)
8	63	(26.6)	44	(18.9)	64	(26.8)	63	(27.5)	64	(26.3)	57	(28.2)	76	(28.7)	431	(26.2)
9	21	(8.9)	31	(13.3)	30	(12.6)	31	(13.5)	34	(14.0)	26	(12.9)	36	(13.6)	209	(12.7)
10	19	(8.0)	25	(10.7)	22	(9.2)	17	(7.4)	28	(11.5)	24	(11.9)	37	(14.0)	172	(10.4)
中央値	7.0		7.0		7.0		7.0		8.0		8.0		8.0		7.0	
回答者総数	237	(100)	233	(100)	239	(100)	229	(100)	243	(100)	202	(100)	265	(100)	1,648	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問23.「生活が脅かされるほど収入が少なくなる」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	45	(19.4)	47	(20.3)	30	(12.6)	48	(21.1)	44	(18.3)	33	(16.3)	44	(16.7)	291	(17.8)
どちらかといえばそ う思う	51	(22.0)	40	(17.3)	40	(16.7)	45	(19.7)	41	(17.1)	34	(16.7)	41	(15.5)	292	(17.8)
どちらともいえない	60	(25.9)	55	(23.8)	53	(22.2)	50	(21.9)	68	(28.3)	52	(25.6)	80	(30.3)	418	(25.5)
どちらかといえばそ う思わない	43	(18.5)	49	(21.2)	58	(24.3)	48	(21.1)	43	(17.9)	45	(22.2)	45	(17.0)	331	(20.2)
そう思わない	33	(14.2)	40	(17.3)	58	(24.3)	37	(16.2)	44	(18.3)	39	(19.2)	54	(20.5)	305	(18.6)
回答者総数	232	(100)	231	(100)	239	(100)	228	(100)	240	(100)	203	(100)	264	(100)	1,637	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問23.「住居が失われる」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	13	(5.7)	8	(3.5)	7	(2.9)	11	(4.9)	10	(4.2)	6	(3.0)	6	(2.3)	61	(3.7)
どちらかといえばそ う思う	16	(7.0)	14	(6.1)	11	(4.6)	16	(7.1)	15	(6.3)	10	(5.0)	10	(3.8)	92	(5.7)
どちらともいえない	39	(17.1)	40	(17.3)	37	(15.5)	36	(15.9)	34	(14.2)	35	(17.3)	52	(19.8)	273	(16.8)
どちらかといえばそ う思わない	45	(19.7)	54	(23.4)	55	(23.1)	50	(22.1)	42	(17.6)	49	(24.3)	56	(21.3)	351	(21.6)
そう思わない	115	(50.4)	115	(49.8)	128	(53.8)	113	(50.0)	138	(57.7)	102	(50.5)	139	(52.9)	850	(52.2)
回答者総数	228	(100)	231	(100)	238	(100)	226	(100)	239	(100)	202	(100)	263	(100)	1,627	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 23.「生活必需品の入手が困難になる」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	49	(21.2)	41	(17.6)	41	(17.2)	40	(17.5)	28	(11.6)	31	(15.3)	42	(15.8)	272	(16.6)
どちらかといえばそ う思う	80	(34.6)	80	(34.3)	74	(31.0)	76	(33.3)	79	(32.8)	61	(30.0)	84	(31.6)	534	(32.5)
どちらともいえない	38	(16.5)	42	(18.0)	42	(17.6)	41	(18.0)	51	(21.2)	51	(25.1)	58	(21.8)	323	(19.7)
どちらかといえばそ う思わない	35	(15.2)	50	(21.5)	50	(20.9)	39	(17.1)	51	(21.2)	33	(16.3)	48	(18.0)	306	(18.6)
そう思わない	29	(12.6)	20	(8.6)	32	(13.4)	32	(14.0)	32	(13.3)	27	(13.3)	34	(12.8)	206	(12.6)
回答者総数	231	(100)	233	(100)	239	(100)	228	(100)	241	(100)	203	(100)	266	(100)	1,641	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 23.「こころの健康が悪化する」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	54	(23.5)	53	(22.7)	60	(24.9)	51	(22.3)	51	(21.2)	39	(19.1)	52	(19.6)	360	(21.9)
どちらかといえばそ う思う	75	(32.6)	88	(37.8)	87	(36.1)	84	(36.7)	84	(34.9)	74	(36.3)	90	(34.0)	582	(35.4)
どちらともいえない	56	(24.3)	49	(21.0)	45	(18.7)	46	(20.1)	52	(21.6)	42	(20.6)	57	(21.5)	347	(21.1)
どちらかといえばそ う思わない	27	(11.7)	21	(9.0)	16	(6.6)	26	(11.4)	33	(13.7)	25	(12.3)	35	(13.2)	183	(11.1)
そう思わない	18	(7.8)	22	(9.4)	33	(13.7)	22	(9.6)	21	(8.7)	24	(11.8)	31	(11.7)	171	(10.4)
回答者総数	230	(100)	233	(100)	241	(100)	229	(100)	241	(100)	204	(100)	265	(100)	1,643	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問23.「からだの健康が悪化する」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	54	(23.5)	49	(21.1)	57	(23.7)	47	(20.6)	49	(20.3)	39	(19.2)	53	(20.0)	348	(21.2)
どちらかといえばそ う思う	78	(33.9)	90	(38.8)	82	(34.0)	83	(36.4)	81	(33.6)	69	(34.0)	98	(37.0)	581	(35.4)
どちらともいえない	57	(24.8)	52	(22.4)	54	(22.4)	51	(22.4)	59	(24.5)	47	(23.2)	63	(23.8)	383	(23.4)
どちらかといえばそ う思わない	22	(9.6)	18	(7.8)	22	(9.1)	27	(11.8)	39	(16.2)	26	(12.8)	32	(12.1)	186	(11.3)
そう思わない	19	(8.3)	23	(9.9)	26	(10.8)	20	(8.8)	13	(5.4)	22	(10.8)	19	(7.2)	142	(8.7)
回答者総数	230	(100)	232	(100)	241	(100)	228	(100)	241	(100)	203	(100)	265	(100)	1,640	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問23.「家族や大事な人とのつながりが失われる」

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
そう思う	26	(11.3)	23	(9.9)	30	(12.6)	37	(16.2)	23	(9.5)	32	(15.6)	26	(9.8)	197	(12.0)
どちらかといえばそ う思う	40	(17.3)	52	(22.4)	42	(17.6)	39	(17.0)	37	(15.4)	41	(20.0)	52	(19.7)	303	(18.5)
どちらともいえない	57	(24.7)	54	(23.3)	55	(23.0)	53	(23.1)	58	(24.1)	38	(18.5)	53	(20.1)	368	(22.4)
どちらかといえばそ う思わない	53	(22.9)	45	(19.4)	52	(21.8)	46	(20.1)	49	(20.3)	34	(16.6)	49	(18.6)	328	(20.0)
そう思わない	55	(23.8)	58	(25.0)	60	(25.1)	54	(23.6)	74	(30.7)	60	(29.3)	84	(31.8)	445	(27.1)
回答者総数	231	(100)	232	(100)	239	(100)	229	(100)	241	(100)	205	(100)	264	(100)	1,641	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

#### 質問24. 性別

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
男性	96	(40.9)	105	(45.3)	100	(41.3)	107	(46.1)	111	(46.6)	83	(40.9)	110	(41.8)	712	(43.3)
女性	138	(58.7)	127	(54.7)	142	(58.7)	125	(53.9)	126	(52.9)	120	(59.1)	153	(58.2)	931	(56.6)
回答者総数	235	(100)	232	(100)	242	(100)	232	(100)	238	(100)	203	(100)	263	(100)	1,645	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。個人属性であるため、度数が小さい性別がその他の者は総数にのみ含めた。

#### 質問24. 年齢階級

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
20-29歳	27	(11.6)	26	(11.3)	29	(12.4)	22	(9.6)	22	(9.3)	22	(10.9)	30	(11.5)	178	(11.0)
30-39歳	37	(15.9)	35	(15.2)	36	(15.5)	32	(14.0)	31	(13.1)	27	(13.4)	40	(15.3)	238	(14.7)
40-49歳	38	(16.3)	38	(16.5)	34	(14.6)	39	(17.1)	38	(16.1)	29	(14.4)	40	(15.3)	256	(15.8)
50-59歳	35	(15.0)	37	(16.0)	42	(18.0)	43	(18.9)	47	(19.9)	36	(17.8)	45	(17.2)	285	(17.5)
60-69歳	49	(21.0)	49	(21.2)	43	(18.5)	46	(20.2)	50	(21.2)	41	(20.3)	52	(19.9)	330	(20.3)
70-79歳	47	(20.2)	46	(19.9)	49	(21.0)	46	(20.2)	48	(20.3)	47	(23.3)	54	(20.7)	337	(20.8)
回答者総数	233	(100)	231	(100)	233	(100)	228	(100)	236	(100)	202	(100)	261	(100)	1,624	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

#### 質問25. 主たる職業

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
フルタイムの勤務	92	(38.2)	100	(42.6)	106	(43.6)	109	(46.8)	97	(39.8)	79	(38.2)	103	(38.7)	686	(41.1)
パートタイムの勤務	38	(15.8)	39	(16.6)	38	(15.6)	30	(12.9)	41	(16.8)	35	(16.9)	41	(15.4)	262	(15.7)
自営業	17	(7.1)	16	(6.8)	12	(4.9)	14	(6.0)	22	(9.0)	12	(5.8)	17	(6.4)	110	(6.6)
主婦・主夫	31	(12.9)	29	(12.3)	35	(14.4)	37	(15.9)	30	(12.3)	29	(14.0)	49	(18.4)	240	(14.4)
学生	4	(1.7)	5	(2.1)	2	(0.8)	3	(1.3)	7	(2.9)	7	(3.4)	7	(2.6)	35	(2.1)
無職（年金受給者を含む）	49	(20.3)	34	(14.5)	41	(16.9)	33	(14.2)	39	(16.0)	39	(18.8)	39	(14.7)	274	(16.4)
その他	10	(4.1)	12	(5.1)	9	(3.7)	7	(3.0)	8	(3.3)	6	(2.9)	10	(3.8)	62	(3.7)
回答者総数	241	(100)	235	(100)	243	(100)	233	(100)	244	(100)	207	(100)	266	(100)	1,669	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 26. 家族構成

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
単独世帯	58	(24.3)	37	(15.7)	56	(23.0)	52	(22.4)	35	(14.3)	41	(19.9)	42	(15.8)	321	(19.3)
核家族世帯（夫婦のみ、親と子）	140	(58.6)	154	(65.5)	152	(62.3)	149	(64.2)	175	(71.7)	130	(63.1)	176	(66.4)	1,076	(64.6)
親族のみの世帯 （「1」、「2」以外）	37	(15.5)	38	(16.2)	33	(13.5)	23	(9.9)	33	(13.5)	33	(16.0)	44	(16.6)	241	(14.5)
親族以外を含む世帯	4	(1.7)	6	(2.6)	3	(1.2)	8	(3.4)	1	(0.4)	2	(1.0)	3	(1.1)	27	(1.6)
回答者総数	239	(100)	235	(100)	244	(100)	232	(100)	244	(100)	206	(100)	265	(100)	1,665	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問 28. 川崎市での居住年数

	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		全市	
	n	(%)	n	(%)												
5年未満	35	(14.5)	37	(15.7)	40	(16.3)	32	(13.7)	32	(13.1)	19	(9.2)	38	(14.3)	233	(13.9)
5年以上 10年未満	25	(10.4)	19	(8.1)	30	(12.2)	22	(9.4)	27	(11.0)	19	(9.2)	34	(12.8)	176	(10.5)
10年以上 20年未満	37	(15.4)	39	(16.6)	39	(15.9)	50	(21.5)	47	(19.2)	38	(18.4)	59	(22.2)	309	(18.5)
20年以上	144	(59.8)	140	(59.6)	136	(55.5)	129	(55.4)	139	(56.7)	130	(63.1)	135	(50.8)	953	(57.0)
回答者総数	241	(100)	235	(100)	245	(100)	233	(100)	245	(100)	206	(100)	266	(100)	1,671	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各行政区及び全市の回答者総数である。

質問3×質問 11. 悩み・ストレスの主たる相談先と精神的健康の悪化

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
家族	721	(61.3)	227	(46.1)
友人・知人	637	(54.2)	203	(41.3)
職場の上司、学校の先生	155	(13.2)	44	(8.9)
公的機関（保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等）	28	(2.4)	15	(3.0)
民間の相談機関（悩み相談所等）	13	(1.1)	7	(1.4)
病院・診療所の医師	81	(6.9)	49	(10.0)
テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナー	3	(0.3)	3	(0.6)
上記以外（職場の相談窓口等）	10	(0.9)	5	(1.0)
相談したいが誰にも相談できないでいる	40	(3.4)	60	(12.2)
相談したいがどこに相談したらよいかわからない	28	(2.4)	37	(7.5)
相談する必要はないで誰にも相談しない	230	(19.6)	105	(21.3)
回答者総数	1,176	(100)	492	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

質問5×質問11. 日常生活における悩み・ストレスと精神的健康の悪化

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
家族との人間関係	214	(18.2)	132	(26.8)
家族以外との人間関係	189	(16.1)	101	(20.5)
恋愛・性に関すること	68	(5.8)	23	(4.7)
結婚	36	(3.1)	18	(3.7)
離婚	8	(0.7)	14	(2.8)
いじめ、ハラスメント（セクハラ、パワーハラ等）	14	(1.2)	20	(4.1)
生きがいに関すること	143	(12.2)	99	(20.1)
自由にできる時間がないこと	93	(7.9)	70	(14.2)
収入・家計・借金等	274	(23.3)	183	(37.2)
自分の病気や介護	187	(15.9)	137	(27.8)
家族の病気や介護	199	(16.9)	112	(22.8)
妊娠・出産	34	(2.9)	8	(1.6)
育児	67	(5.7)	32	(6.5)
家事	84	(7.1)	36	(7.3)
自分の学業・受験・進学	27	(2.3)	7	(1.4)
子どもの教育	114	(9.7)	46	(9.3)
自分の仕事	456	(38.8)	185	(37.6)
家族の仕事	79	(6.7)	41	(8.3)
住まいや生活環境（公害、安全及び交通事情を含む）	111	(9.4)	72	(14.6)
その他	126	(10.7)	33	(6.7)
わからない	56	(4.8)	15	(3.0)
悩み・ストレスなし	82	(7.0)	14	(2.8)
回答者総数	1,176	(100)	492	(100.0)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

質問6×質問 11. 地域とのつながり(「地域の人を信頼できる」と精神的健康の悪化

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
そう思う	105	(9.1)	13	(2.8)
どちらかといえばそう思う	440	(38.3)	102	(21.9)
どちらともいえない	501	(43.6)	237	(51.0)
どちらかといえばそう思わない	79	(6.9)	71	(15.3)
そう思わない	23	(2.0)	42	(9.0)
回答者総数	1,148	(100)	465	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

質問6×質問 11. 地域とのつながり(「この地域の役に立ちたい」と精神的健康の悪化

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
そう思う	114	(9.9)	20	(4.3)
どちらかといえばそう思う	527	(45.9)	134	(29.0)
どちらともいえない	378	(32.9)	211	(45.7)
どちらかといえばそう思わない	90	(7.8)	50	(10.8)
そう思わない	40	(3.5)	47	(10.2)
回答者総数	1,149	(100)	462	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

質問6×質問11. 地域とのつながり(「この地域の一員であると実感できる」と精神的健康の悪化

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
そう思う	111	(9.7)	12	(2.6)
どちらかといえばそう思う	304	(26.4)	73	(15.7)
どちらともいえない	484	(42.1)	201	(43.3)
どちらかといえばそう思わない	177	(15.4)	99	(21.3)
そう思わない	74	(6.4)	79	(17.0)
回答者総数	1,150	(100)	464	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

**質問 23×質問 11. 新型コロナウイルスの日常生活への影響(「生活が脅かされるほど収入が少なくなる」と精神的健康の悪化**

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
そう思う	178	(15.4)	109	(23.4)
どちらかといえばそう思う	201	(17.4)	90	(19.3)
どちらともいえない	284	(24.6)	129	(27.7)
どちらかといえばそう思わない	252	(21.8)	76	(16.3)
そう思わない	241	(20.8)	62	(13.3)
回答者総数	1,156	(100)	466	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

**質問 23×質問 11. 新型コロナウイルスの日常生活への影響(「住居が失われる」と精神的健康の悪化**

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
そう思う	29	(2.5)	34	(7.4)
どちらかといえばそう思う	58	(5.0)	32	(7.0)
どちらともいえない	177	(15.3)	93	(20.3)
どちらかといえばそう思わない	258	(22.4)	89	(19.4)
そう思わない	632	(54.8)	210	(45.9)
回答者総数	1,154	(100)	458	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

**質問 23×質問 11. 新型コロナウイルスの日常生活への影響(「生活必需品の入手が困難になる」と精神的健康の悪化**

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
そう思う	163	(14.1)	107	(22.8)
どちらかといえばそう思う	376	(32.5)	151	(32.2)
どちらともいえない	223	(19.3)	96	(20.5)
どちらかといえばそう思わない	233	(20.1)	72	(15.4)
そう思わない	162	(14.0)	43	(9.2)
回答者総数	1,157	(100)	469	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

**質問 23×質問 11. 新型コロナウイルスの日常生活への影響(「こころの健康が悪化する」と精神的健康の悪化**

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
そう思う	197	(17.0)	158	(33.8)
どちらかといえばそう思う	397	(34.2)	179	(38.2)
どちらともいえない	253	(21.8)	91	(19.4)
どちらかといえばそう思わない	156	(13.4)	26	(5.6)
そう思わない	157	(13.5)	14	(3.0)
回答者総数	1,160	(100)	468	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

**質問 23×質問 11. 新型コロナウイルスの日常生活への影響(「からだの健康が悪化する」と精神的健康の悪化**

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
そう思う	199	(17.2)	145	(31.0)
どちらかといえばそう思う	393	(33.9)	181	(38.8)
どちらともいえない	285	(24.6)	98	(21.0)
どちらかといえばそう思わない	153	(13.2)	29	(6.2)
そう思わない	128	(11.1)	14	(3.0)
回答者総数	1,158	(100)	467	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

**質問 23×質問 11. 新型コロナウイルスの日常生活への影響(「家族や大事な人とのつながりが失われる」と精神的健康の悪化**

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
そう思う	108	(9.3)	81	(17.4)
どちらかといえばそう思う	203	(17.5)	100	(21.5)
どちらともいえない	247	(21.3)	117	(25.1)
どちらかといえばそう思わない	234	(20.2)	93	(20.0)
そう思わない	367	(31.7)	75	(16.1)
回答者総数	1,159	(100)	466	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

質問 24×質問 11. 性別と精神的健康の悪化

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6 点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5 点以下)	
	n	(%)	n	(%)
男性	512	(44.5)	187	(39.5)
女性	638	(55.4)	286	(60.3)
その他	1	(0.1)	1	(0.2)
回答者総数	1,151	(100)	474	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

質問 24×質問 11. 年齢階級と精神的健康の悪化

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6 点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5 点以下)	
	n	(%)	n	(%)
20-29 歳	135	(11.9)	42	(9.0)
30-39 歳	181	(16.0)	57	(12.2)
40-49 歳	177	(15.6)	79	(16.9)
50-59 歳	200	(17.6)	83	(17.7)
60-69 歳	220	(19.4)	106	(22.6)
70-79 歳	221	(19.5)	101	(21.6)
回答者総数	1,134	(100)	468	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

**質問 25×質問 11. 職業と精神的健康の悪化**

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
フルタイムの勤務	499	(42.9)	182	(37.5)
パートタイムの勤務	174	(15.0)	83	(17.1)
自営業	75	(6.4)	34	(7.0)
主婦・主夫	172	(14.8)	66	(13.6)
学生	28	(2.4)	7	(1.4)
無職（年金受給者を含む）	169	(14.5)	96	(19.8)
その他	46	(4.0)	17	(3.5)
回答者総数	1,163	(100)	485	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

**質問 26×質問 11. 家族構成と精神的健康の悪化**

	精神的健康の悪化なし (S-WHO-5-J : 6点以上)		精神的健康の悪化あり (S-WHO-5-J : 5点以下)	
	n	(%)	n	(%)
単独世帯	205	(17.7)	114	(23.6)
核家族世帯（夫婦のみ、親と子）	774	(66.7)	287	(59.4)
親族のみの世帯（「1」、「2」以外）	162	(14.0)	75	(15.5)
親族以外を含む世帯	20	(1.7)	7	(1.4)
回答者総数	1,161	(100)	483	(100)

注) 表中のパーセンテージ算出の分母は各列の回答者総数である。

表1. WHO-5精神健康状態表簡易版における精神的健康の悪化の有無を従属変数とした多変量ロジスティック回帰分析（年齢階級別）

	20～49歳 (n=632)		50～79歳 (n=818)		全体 (n=1,450)	
	オッズ比 (95% CI)		オッズ比 (95% CI)		オッズ比 (95% CI)	
<b>援助希求行動</b>						
なし	1.3 (0.8-2.1)		1.9* (1.3-2.8)		1.7* (1.3-2.3)	
あり	(reference)		(reference)		(reference)	
<b>地域とのつながり（信頼）</b>						
なし	2.1* (1.3-3.3)		1.7* (1.2-2.5)		1.8* (1.4-2.4)	
あり	(reference)		(reference)		(reference)	
<b>地域とのつながり（規範）</b>						
なし	2.2* (1.4-3.5)		1.5* (1.03-2.1)		1.7* (1.3-2.2)	
あり	(reference)		(reference)		(reference)	
<b>地域とのつながり（ネットワーク）</b>						
なし	1.1 (0.6-1.9)		1.8* (1.2-2.7)		1.5* (1.1-2.1)	
あり	(reference)		(reference)		(reference)	
<b>コロナウイルス関連不安（収入・生活）</b>						
あり	1.9* (1.3-2.9)		0.8 (0.6-1.2)		1.2 (0.9-1.5)	
なし	(reference)		(reference)		(reference)	
<b>コロナウイルス関連不安（身体的健康）</b>						
あり	2.4* (1.5-3.7)		1.6* (1.1-2.3)		1.9* (1.4-2.5)	
なし	(reference)		(reference)		(reference)	
<b>コロナウイルス関連不安（人とのつながり）</b>						
あり	1.4 (0.9-2.1)		1.4 (0.95-2.0)		1.3* (1.02-1.8)	
なし	(reference)		(reference)		(reference)	
<b>性別</b>						
女性/その他	1.3 (0.9-1.9)		2.0* (1.4-2.9)		1.6* (1.2-2.1)	
男性	(reference)		(reference)		(reference)	
<b>年齢階級</b>						
50-79歳	—		—		1.5* (1.1-1.9)	
20-49歳	—		—		(reference)	
<b>就業状態</b>						
無職	0.5* (0.3-0.9)		1.1 (0.8-1.6)		0.95 (0.7-1.2)	
有職	(reference)		(reference)		(reference)	
<b>世帯構成</b>						
単身	0.9 (0.6-1.4)		1.5* (1.01-2.3)		1.2 (0.9-1.7)	
同居者あり	(reference)		(reference)		(reference)	

注) 質問5において日常生活での悩みやストレスを報告しなかった者を分析対象から除外した。また、いずれの分析においても居住行政区を調整変数とした。\*P<0.05。

注) CI : 信頼区間、reference : オッズ比算出の基準となるカテゴリ。

地域とのつながり（信頼）：「地域の人を信頼できる」 地域とのつながり（規範）：「この地域の役に立ちたい」

地域とのつながり（ネットワーク）：「この地域の一員であると実感できる」

コロナウイルス関連不安（収入・生活）：「生活が脅かされるほど収入が少なくなる」

コロナウイルス関連不安（身体的健康）：「からだの健康が悪化する」

コロナウイルス関連不安（人とのつながり）：「家族や大事な人とのつながりが失われる」

## 資料 2

かわさきし けんこう かん いしきちょうさ  
川崎市こころの健康に関する意識調査  
きょうりょく ねが  
ご協力のお願い

皆様には日頃から市政の発展にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

このたび、川崎市ではこころの健康について市民の皆様の現状やお考えなどをお聞きして、自殺予防を含む総合的なこころの健康づくりを進める基礎資料とするために調査を実施することになりました。この調査は、川崎市にお住まいの20歳から70歳の方から無作為に約3千名を選ばせていただいて実施します。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和2年4月

〈調査票のご回答にあたって〉

- ① 封筒の宛て名のご本人が、ご自身のお考えでお答えください。
- ② 回答は、最初から1問ずつ、該当する全部の質問にお答えください。
- ③ 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが、( ) 内に簡潔に内容をご記入ください。
- ④ 質問によって、○をつける数を (○は1つ) (○はいくつでも) と指定してありますので、その範囲内でお答えください。
- ⑤ 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印(→)の指示に示すとおりに回答してください。
- ⑥ 回収したアンケートは適切に管理し、統計的に処理を行い、個人が特定されることはありません。調査票や返信用の封筒にお名前を書いていただく必要もありません。

\*ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、  
5月1日(金)までに ご投函ください。(切手不要)

【問合せ先】 川崎市精神保健福祉センター 自殺予防対策担当



〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地  
電話 (044) 200-3199 FAX (044) 200-3974  
(問合せ時間: 平日8:30~12:00、13:00~17:00)

しつもん 質問1 あなたは、こころの健康にどの程度の関心がありますか。(○は1つ)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 高い関心がある   | 4. あまり関心がない  |
| 2. やや関心がある   | 5. ほとんど関心がない |
| 3. どちらともいえない |              |

しつもん 質問2 あなたは、この1年間に悩みやストレスなどを抱えたことがありましたか。(○は1つ)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. いつもあった | 3. ときどきあった |
| 2. よくあった  | 4. あまりなかった |

しつもん 質問3 あなたは、悩みやストレスをどのように相談していますか。(○はいくつでも)

- |  |
|--|
| 1. 家族に相談している   |
| 2. 友人・知人に相談している  |
| 3. 職場の上司、学校の先生に相談している                                  |
| 4. 公的機関（保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している |
| 5. 民間の相談機関（悩み相談所等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している             |
| 6. 病院・診療所の医師に相談している                                    |
| 7. テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している                           |
| 8. 「1」～「7」以外で相談している（職場の相談窓口等）                          |
| 9. 相談したいが誰にも相談できないでいる                                  |
| 10. 相談したいがどこに相談したらよいかわからない                             |
| 11. 相談する必要はないので誰にも相談しない                                |

しつもん 質問4 あなたは、日常生活の不満、悩み、苦労、ストレス等を解消するためにどのようなことをしていますか。(それぞれ○は1つ)

	よくする	ときどきある	あまりしない	まったくしない
(ア) 人に話を聞いてもらう	1	2	3	4
(イ) 睡眠をとる	1	2	3	4
(ウ) お酒を飲む	1	2	3	4
(エ) 運動する	1	2	3	4
(オ) 趣味やレジャーをする	1	2	3	4
(カ) 我慢して時間が経つのを待つ	1	2	3	4
(キ) その他( )				

しつもん 質問5 あなたは現在、日常生活で悩みやストレスがありますか。(○はいくつでも)

1. 家族との人間関係	12. 妊娠・出産
2. 家族以外との人間関係	13. 育児
3. 恋愛・性に関すること	14. 家事
4. 結婚	15. 自分の学業・受験・進学
5. 離婚	16. 子どもの教育
6. いじめ、ハラスメント (セクハラ、パワハラ等)	17. 自分の仕事
7. 生きがいに関すること	18. 家族の仕事
8. 自由にできる時間がないこと	19. 住まいや生活環境 (公害、安全及び交通事情を含む)
9. 収入・家計・借金等	20. その他( )
10. 自分の病気や介護	21. わからない
11. 家族の病気や介護	

しつもん 質問6 次の(ア)から(ク)について、あなたの考えにもっとも近い番号を選んでください。  
「地域」とはお住まいの「町内」をイメージしています。(それぞれ○は1つ)

	そう思う おも	そう思う おも	どちらかといえば おも	どちらともいえ ない	どちらかといえば おも	そう思わない おも
(ア) 自分は幸福である	1	2	3	4	5	
(イ) 一般的に人は信頼できる	1	2	3	4	5	
(ウ) 地域の人を信頼できる	1	2	3	4	5	
(エ) 地域の人は、多くの場合、他の人の役に立とうとする	1	2	3	4	5	
(オ) この地域の役に立ちたい	1	2	3	4	5	
(カ) この地域の一員であると実感できる	1	2	3	4	5	
(キ) この地域の中でのつながりを大事にしたい	1	2	3	4	5	
(ク) 今後もこの地域に住み続けたい	1	2	3	4	5	

しつもん 質問7 あなたの周囲(家族、知人、友人など)に、健康や生活の状況が気になる人はいますか。(○は1つ)

1. いる

2. いない

3. わからない

しつもん 質問8 あなたの周囲(家族、知人、友人など)に健康や生活の状況が気になる人がいる場合、あなたならどうしますか。(○は1つ)

1. とりあえず声をかけて話を聞く  
2. 相談先を知っていれば、話を聞く

3. 特に触れずそっとしておく  
4. その他( )

しつもん 質問9 この1年間、あなたは下記の行事や活動に参加しましたか。(○はいくつでも)

1. スポーツ関係のグループやクラブ  
2. 趣味関係のグループ  
3. ボランティアのグループ  
4. 町内会・自治会  
5. 老人クラブ  
6. 地域の防災活動  
7. 地域行事(祭り・運動会・文化祭など)

8. 業界団体・同業者団体・労働組合  
9. 市民運動・消費者運動のグループ  
10. 宗教関係の団体や会  
11. 政治関係の団体や会  
12. その他( )  
13. 参加していない

しつもん 質問10 次の(ア)から(カ)の項目について、あなたは過去1か月の間に、どのような状態でしたか。(それぞれ○は1つ)

	いつも	たいてい	ときどき	すこしだけ	まったくない
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈みこんで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ) 何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

質問11 次の（ア）から（オ）の項目について、最近2週間のあなたの状態に最も近いものを選んでください。（それぞれ〇は1つ）

	いつもそうだった	そういう時が多かった	そういう時は少なかった	まったくなかつた
(ア) 明るく、楽しい気分で過ごした	1	2	3	4
(イ) 落ち着いたリラックスした気分で過ごした	1	2	3	4
(ウ) 意欲的で活動的に過ごした	1	2	3	4
(エ) ぐっすりと休め、気持ちよくめざめた	1	2	3	4
(オ) 日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった	1	2	3	4

質問12 あなたには、以下のような人はいますか。（それぞれ〇は1つ）

	いない	あまりいない	どちらともいえない	すごいいる	たくさんいる
(ア) 心配事や悩み事を聞いてくれる人	1	2	3	4	5
(イ) 気を配ったり、思いやってくれる人	1	2	3	4	5
(ウ) ちょっとした用事や留守番を頼める人	1	2	3	4	5
(エ) 自宅で2～3日寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1	2	3	4	5
(オ) 病院に入院したときに、看病したり、家のことを手伝ってくれる人	1	2	3	4	5

しつもん 質問13 つぎ 次の（ア）から（イ）の項目について、あなたの考え方をお聞かせください。  
 (それぞれ○は1つ)

	そう思 う おも	そう思 う おも	どちらかとい え ば とも いえ ない	どちらかとい え ば とも いえ ない	どう思 わ ない おも	どう思 わ ない おも	そう思 わ ない おも
(ア) こころの健康問題（精神疾患）は生活習慣病と同じように、誰もがかかりうる病気だ	1	2	3	4	5		
(イ) こころの健康問題（精神疾患）は早期に適切な治療や支援を受ければ、多くは改善する	1	2	3	4	5		

しつもん 質問14 くに ジャンル じきつたいさくほんほう せいいてい わが国には、「自殺対策基本法」が制定されていることを知っていますか。（○は1つ）

1. 内容を知っている	2. 聞いたことはある	3. 知らない
-------------	-------------	---------

しつもん 質問15 かわさきし かわさきしじきつたいさん すいしん かん じょうれい せいてい 川崎市には、「川崎市自殺対策の推進に関する条例」が制定されていることを知っていますか。（○は1つ）

1. 内容を知っている	2. 聞いたことはある	3. 知らない
-------------	-------------	---------

しつもん 質問16 つぎ 次の（ア）から（カ）の項目について、あなたの考え方を選んでください。  
 (それぞれ○は1つ)

	そう思 う おも	そう思 わ ない おも	わ か ら な い
(ア) 自殺を口にする人は実際に自殺するつもりはない	1	2	3
(イ) ほとんどの自殺は予兆なく突然に起こる	1	2	3
(ウ) 自殺の危機にある人は死ぬ決意をしている	1	2	3
(エ) 自殺の危機にある人はその後もずっと自殺の危機から逃れられない	1	2	3
(オ) 精神疾患のある人だけが自殺する	1	2	3
(カ) 自殺の危機にある人と、自殺について話すことはよくない。 自殺を促しているようにとらえられるかもしれない	1	2	3

しつもん 質問17 つぎ 次の（ア）から（力）の項目について、あなたはどのくらいできると思いますか。  
（おも）（それぞれ〇は1つ）

	十分である じゅうぶん	すこしはできる じうしへきる	どちらともいえない どちらともいえな	あまりできない あまりできな	まったくできない まつたくできな
(ア) 悩んでいる人をねぎらう	1	2	3	4	5
(イ) 悩んでいる人に心配していることを伝える	1	2	3	4	5
(ウ) 悩んでいる人の話をじっくり聞く	1	2	3	4	5
(エ) 悩んでいる人に自殺を考えているかたずねる	1	2	3	4	5
(オ) 悩んでいる人に相談先を紹介する	1	2	3	4	5
(カ) 自分で自分の心身の健康を管理する	1	2	3	4	5

しつもん 質問18 社会全体で自殺対策に取り組む必要があるのはなぜだと思いますか。（〇はいくつでも）

- すべての人にとって身近に存在する問題だから
- 自殺した人の家族や周囲に大きな悲しみや困難をもたらすから
- 社会全体にとって大きな損失になるから
- 様々な社会制度や慣行が多くの人を自殺に追い込んでいるから
- 自殺者を減らす取り組みは社会をよい方向に変えるから
- 自殺する人はかわいそうだから
- その他（ ）
- わからない

質問19 あなたはインターネットを使っていますか。スマートフォン、パソコン、タブレットなどでの利用を含みます。(○は1つ)

1. はい

2. いいえ ⇒ 質問22へ

(質問19で、「1. はい」とお答えの方に)

▶ 質問20 あなたはインターネットを介して、友人や仲間とどのくらいの頻度で連絡したり、会話したりしますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日

2. 週に数回

3. 月に数回

4. 月に1回以下

5. 連絡や会話はしていない

→ 質問22へ

(質問20で、「1. ほぼ毎日」「2. 週に数回」「3. 月に数回」「4. 月に1回以下」とお答えの方に)

▶ 質問21 あなたは、あなた自身の悩みを、インターネットを介して、どのくらい伝えていますか。(○は1つ)

1. たくさん伝えている

3. あまり伝えていない

2. すこし伝えている

4. まったく伝えていない

質問22 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても不幸せ(0点)」から「とても幸せ(10点)」の間で表わすと何点か、該当する数字を答えてください。(○は1つ)

とても不幸せ

とても幸せ

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

質問23 現在、新型コロナウイルスの感染が広がっています。あなたのこれから的生活について、あなたの考えに合うものを答えてください。(それぞれ○は1つ)

そう思ふ	そう思ふ	どちらかといえども いえない	どちらかといえども いえない	そう思わない	そう思わない
------	------	-------------------	-------------------	--------	--------

(ア) 生活が脅かされるほど収入が少なくなる

1 2 3 4 5

(イ) 住居が失われる

1 2 3 4 5

(ウ) 生活必需品の入手が困難になる

1 2 3 4 5

(エ) こころの健康が悪化する

1 2 3 4 5

(オ) からだの健康が悪化する

1 2 3 4 5

(カ) 家族や大事な人とのつながりが失われる

1 2 3 4 5

じしん  
あなた自身についておたずねします。

しつもん 質問24 あなたの性別と年齢をおしえてください。性別を選択することに違和感や抵抗感がある場合は、回答をいただかなくてけっこうです。

<性別>

1. 男性

2. 女性

3. その他

<年齢>

(        ) 歳

しつもん 質問25 あなたの主たる職業をお選びください。(○は1つ)

1. フルタイムの勤務
2. パートタイムの勤務
3. 自営業
4. 主婦・主夫

5. 学生
6. 無職(年金受給者を含む)
7. その他(        )

しつもん 質問26 家族の構成をお選びください。(○は1つ)

1. 単独世帯
2. 核家族世帯(夫婦のみ、親と子)

3. 親族のみの世帯(「1」、「2」以外)
4. 親族以外を含む世帯

しつもん 質問27 あなたがお住まいの区はどこですか。(○は1つ)

1. 川崎区
2. 幸区

3. 中原区
4. 高津区

5. 宮前区
6. 多摩区

7. 麻生区

しつもん 質問28 あなたは川崎市にどれくらい住んでいますか。(○は1つ)

1. 5年未満
2. 5年以上10年未満

3. 10年以上20年未満
4. 20年以上

しつもん 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

2020(令和2)年度  
川崎市こころの健康に関する意識調査  
報告書

2020(令和2)年12月

【問い合わせ先】

川崎市健康福祉局障害保健福祉部精神保健課  
電話 044-200-3608 FAX 044-200-3932

川崎市健康福祉局障害保健福祉部精神保健福祉センター  
電話 044-200-3199 FAX 044-200-3974